

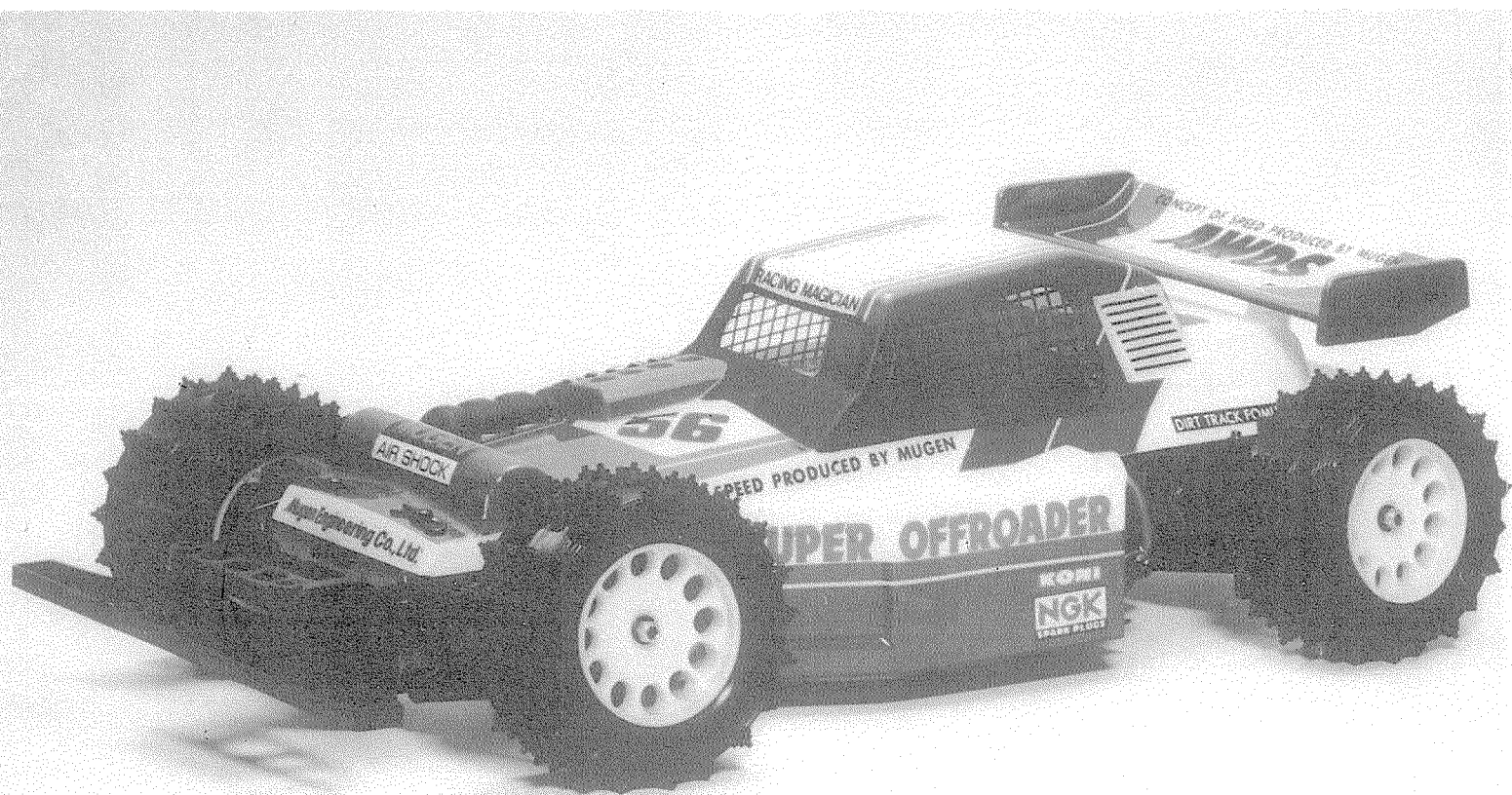
MUGEN

BULLDOG II

AWDS SUPER OFFROADER

1/10th SCALE

ELECTRIC POWERED RADIO CONTROLLED
SPECIAL OFFROADER



good performance even in the hands of a beginner
high-traction tires give good roadholding and stability

■ 2CH. RADIO ■ MABUCHI RS540S ■ 7.2V-1200mAh NICAD BATTERY

取り扱い

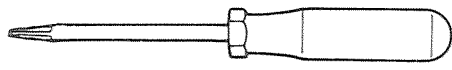
説明書

MUGEN
RADIO CONTROL ELECTRIC RACING OFFROADER

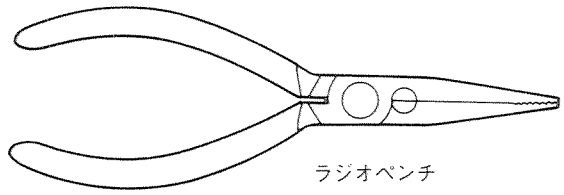
(株)無限精機

〒274 千葉県船橋市高根町1395 TEL 0474-30-1663

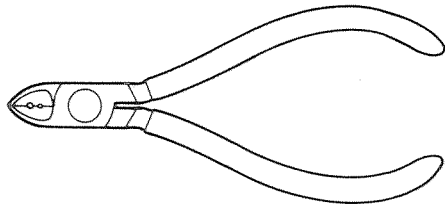
組立てに必要な工具



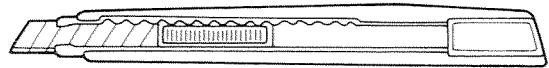
⊕ ⊖ のドライバー



ラジオペンチ



ニッパー



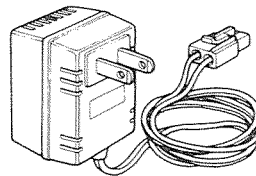
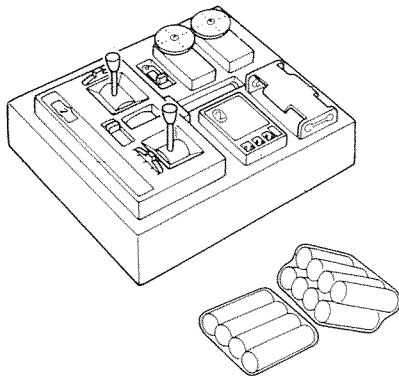
カッターナイフ



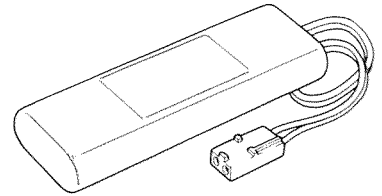
しゅんかん接着剤

キット以外に必要なもの

送信器



充電器又は急速充電器

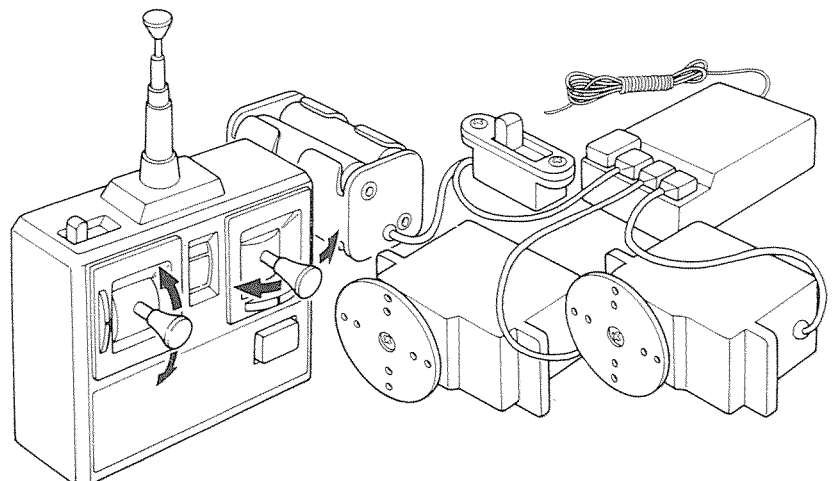


無限RS-II バッテリー

プロポのニュートラルの出し方

送信機と受信機のスイッチをONにし、送信機のトリムを中央に合わせ、受信機スイッチ、送信機スイッチの順にOFFにして、サーボのニュートラルを出しておきます。

※各プロポメーカーの説明書をよく読む。

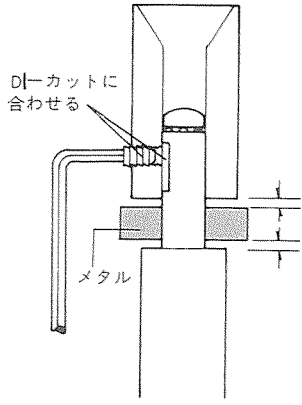


フロント・リヤデフの組立て方法

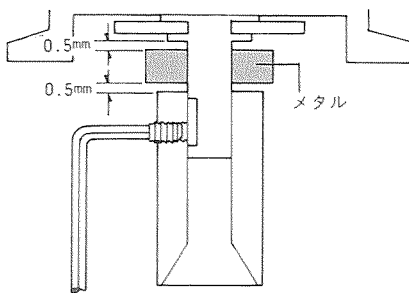
(本キットでは組立済の為次々ページの
①メタルハウジングの取付けから作業を
開始して下さい。)

注) デフワッシャーはファイナル
シャフトA、Bの段つき部に
ぴったり入る事を確認し、瞬
間接着剤を下図のように1滴
たらしめます。

フロント・リヤデフの調整

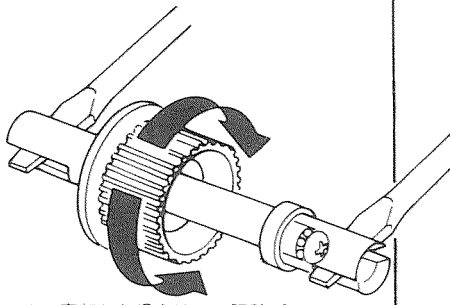


デフの調整時はイモネジをゆるめる事。

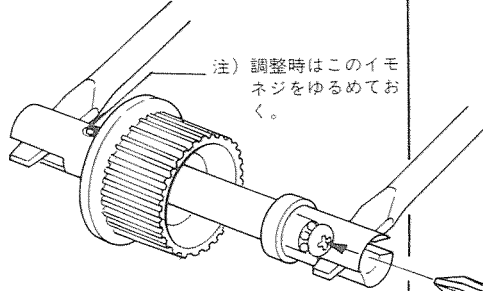


注) メタルが軽く回るか確認する。

1. 図の様にし、ドリブプリー
ーを手で回し空転しないか確
める。

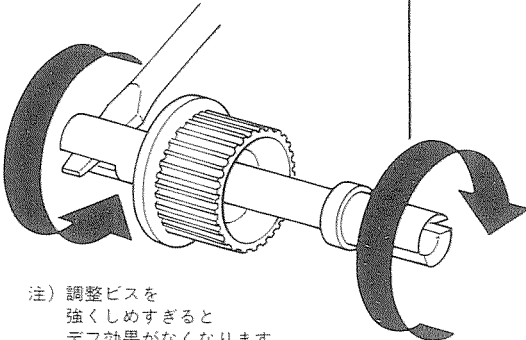


2. 空転した場合はデフ調整ビス
を少ししめこみ上図の作業を
くりかえす。

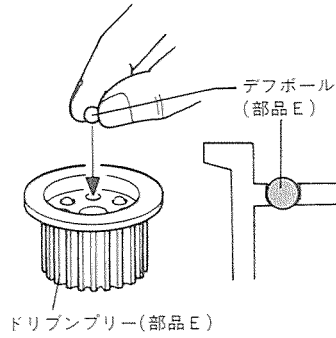


注) 調整時はこのイモ
ネジをゆるめておく。

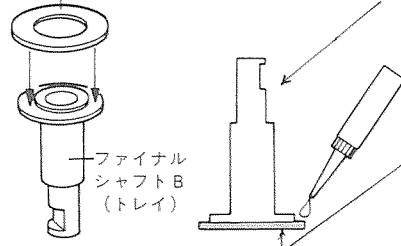
3. ドリブプリーーを手で押え、
片側のジョイントを回すと反
対側が反転するか確認する。



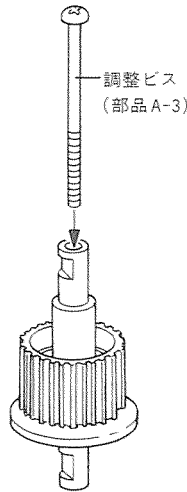
注) 調整ビスを
強くしめすぎると
デフ効果がなくなり
ます。上図の作業を
くりかえしデフを
調整して下さい。



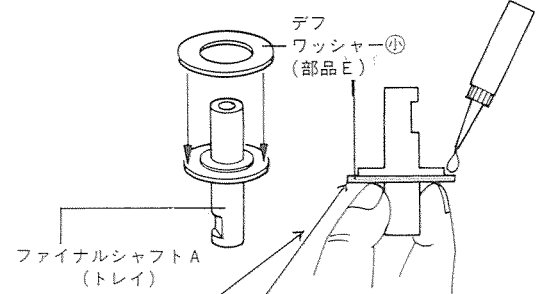
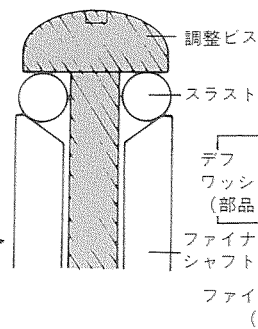
デフワッシャー④ (部品E)



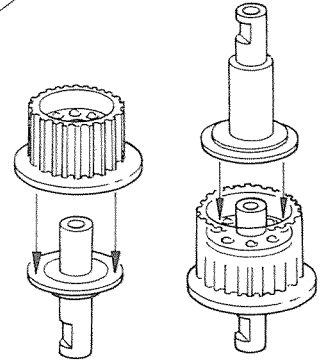
※こちらの面に瞬間接着
剤がはみ出ない事。



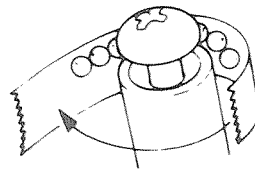
注) スラストボールをファイナル
シャフトと調整ビスの頭の間
に入れるので2mmくらい上図
のように開けておく。



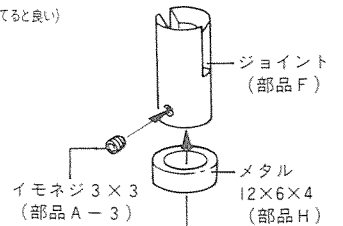
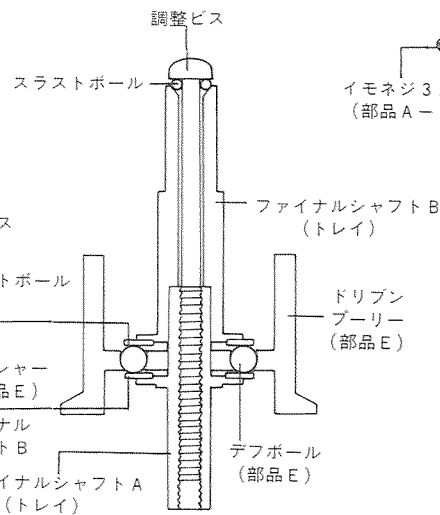
※こちらの面に瞬間接着
剤がはみ出ない事。



調整ビスを軽くし
めた後でセロハン
テープをはがす事。



注) ボールを無くさな
いように!!
(箱の中で組立てると良い)



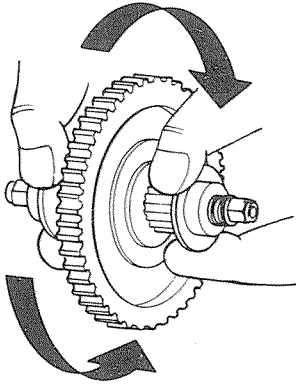
イモネジ 3×3
(部品A-3)



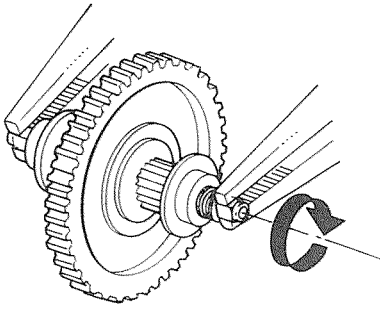
イモネジ 3×3
(部品A-3)

センターデフの調整

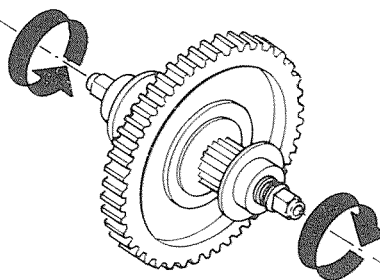
図の様にし、スーパーギヤを手で回し空転しないか確かめる。



空転した場合は、左右のナイロンナットを少し締め込み上図の作業をくりかえします。

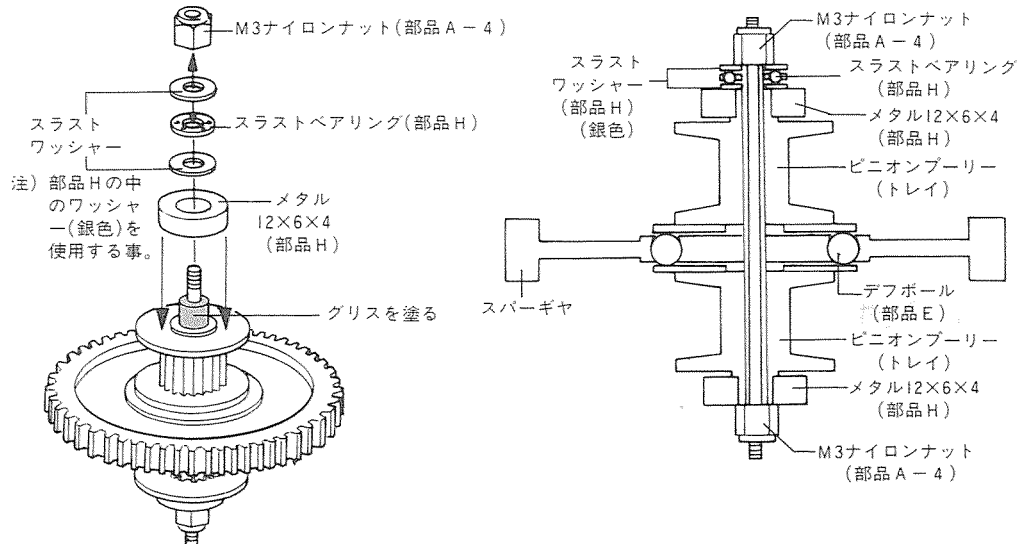
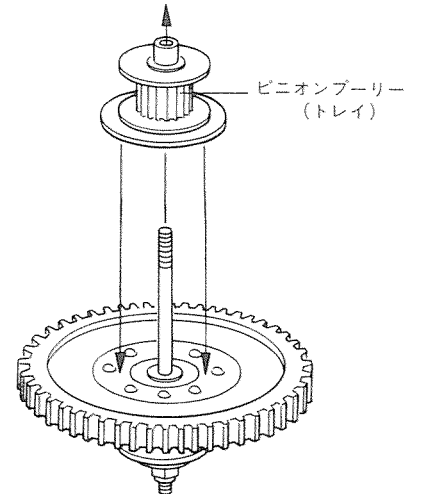
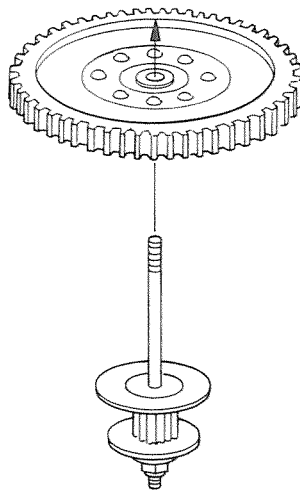
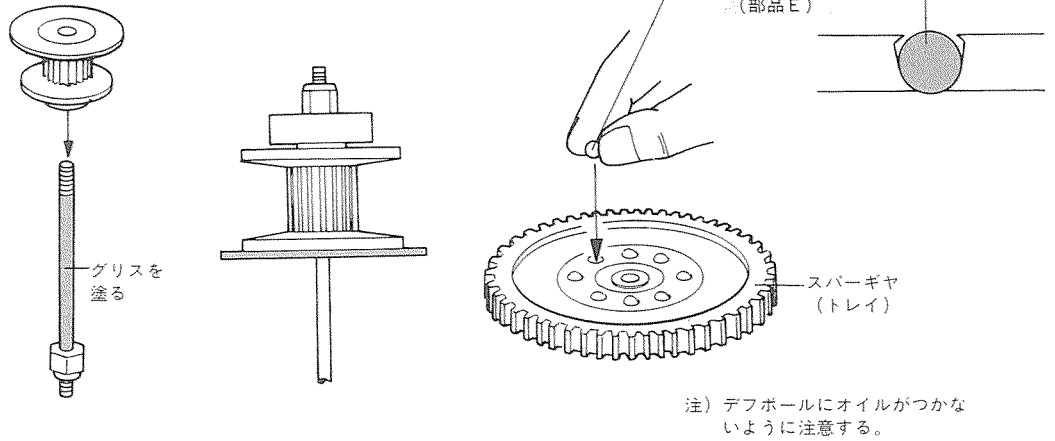
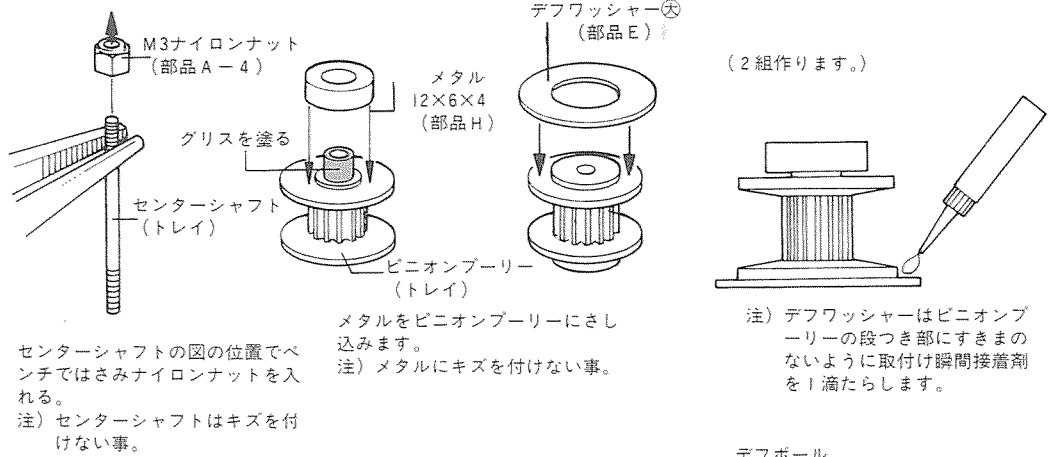


スーパーギヤを手で押え片側のピニオンブリーを回すと反対側のピニオンブリーが反転するか確認する。

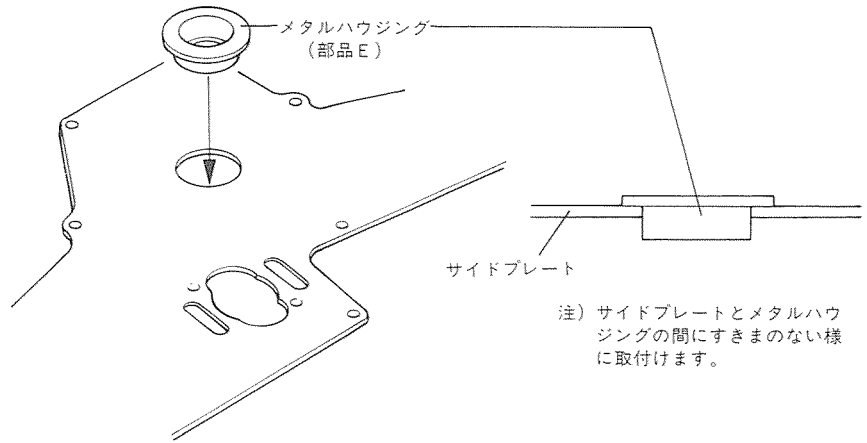


注) ナイロンナットを強く締めすぎるとデフ効果がなくなります。上図の作業をくりかえしデフを調整して下さい。

センターデフの組立て方法

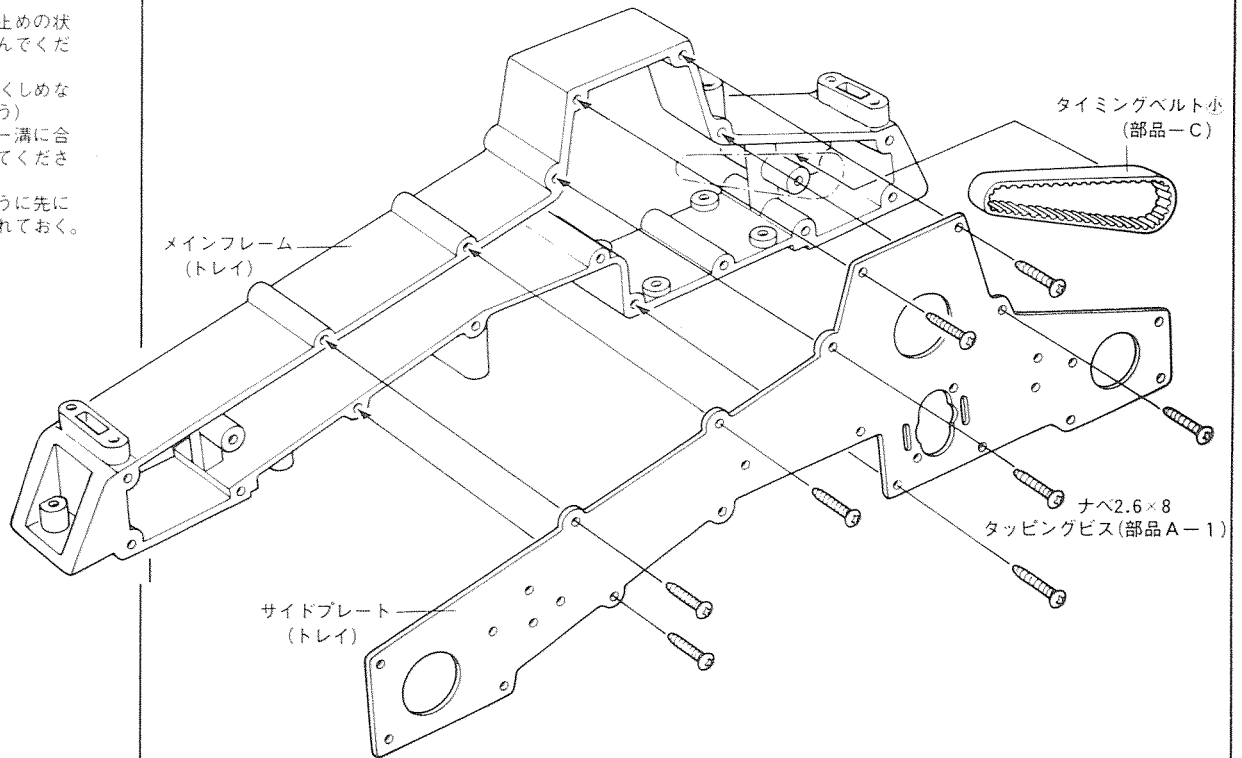


① メタルハウジングの取り付け

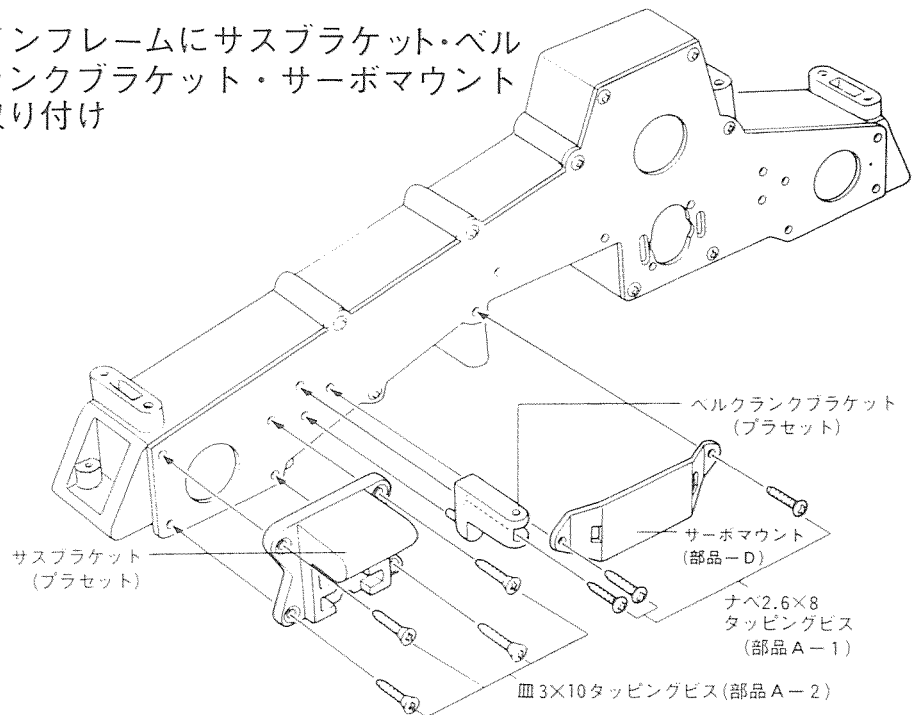


② メインフレームにサイドプレートの取り付け

1. タッピングビスは仮止めの状態にしてから締め込んでください。(タッピングビスは強く締めない様に注意しましょう)
 2. ネジは全てドライバー溝に合うドライバーを使ってください。
- 注) ベルト小は、⑨のように先にメインフレームに入れておく。

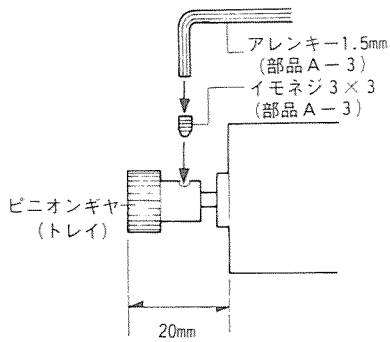


③ メインフレームにサスブラケット・ベルクランクブラケット・サーボマウントの取り付け



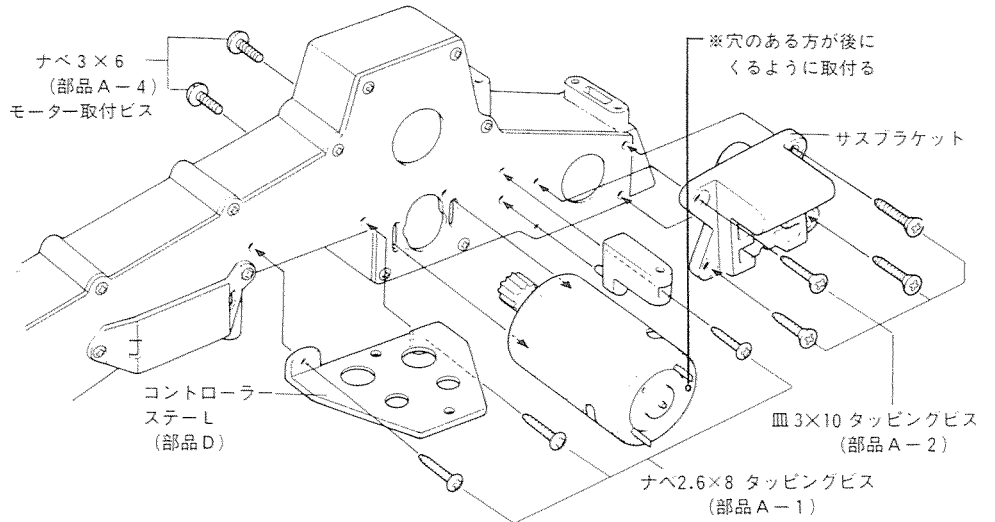
④ ピニオンギヤの 取り付け

ピニオンギヤとモーターの間隔は図のように20mmになるようにセットしてください。

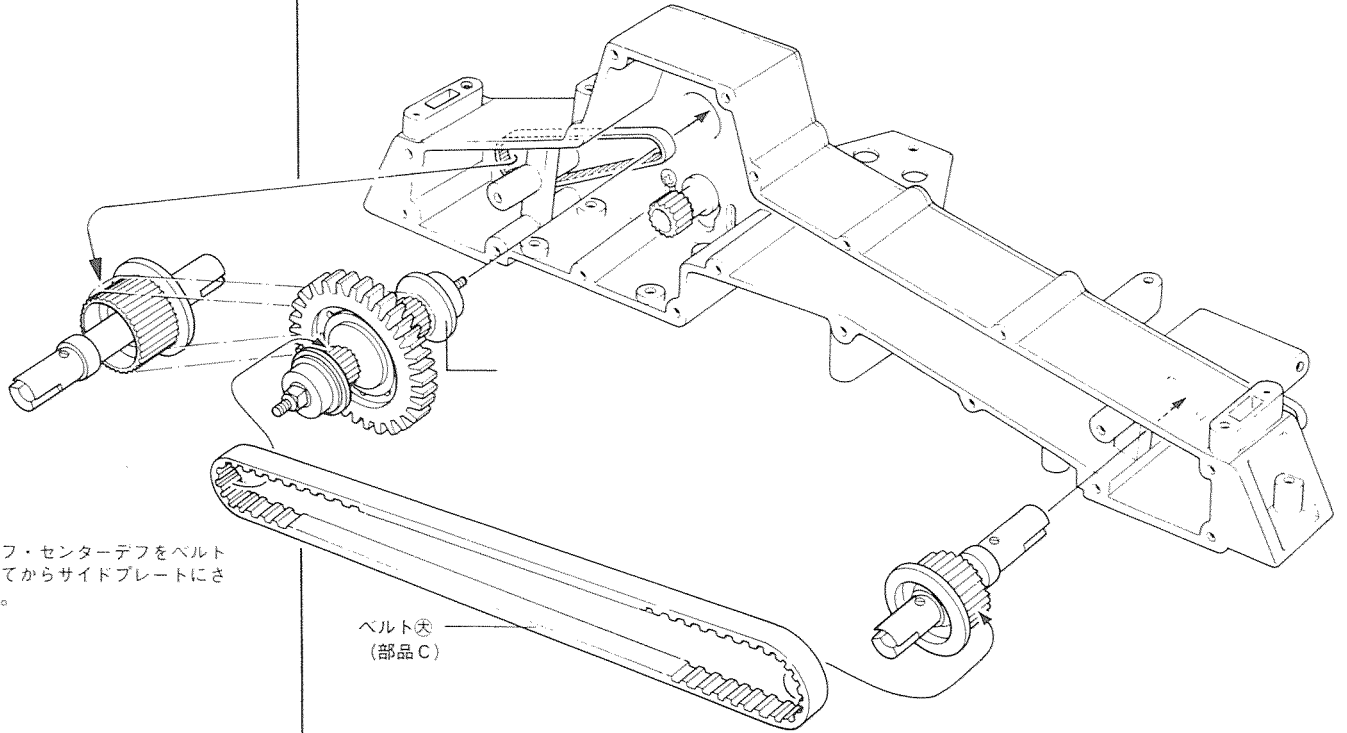


注) モーターのエンドベルの丸印がリヤ側に来るようにモーターを取り付ける。

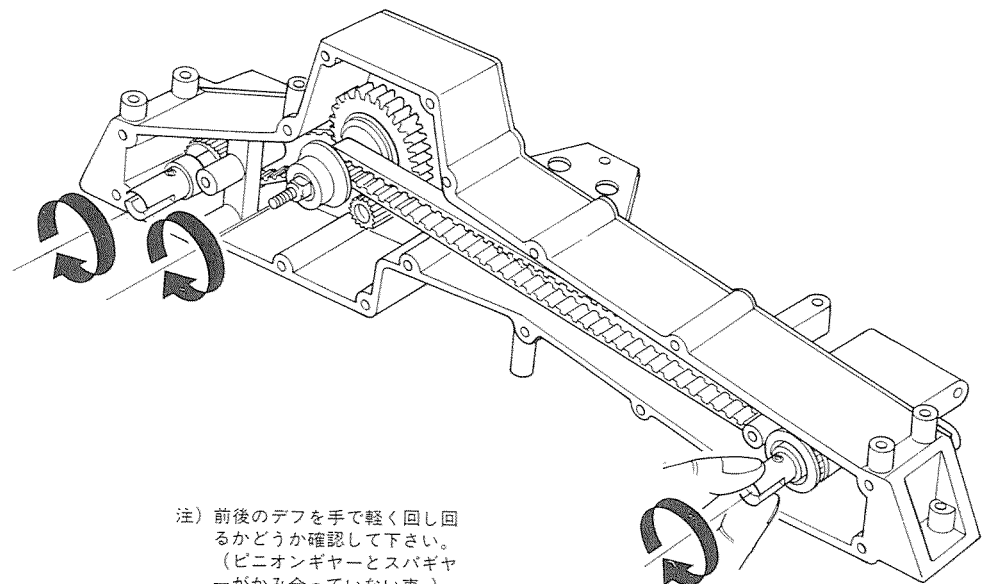
⑤ コントローラーステー・モーター・ベルクランクブラケット・リヤサスブラケットの取り付け



⑥ 各デフギヤとベルトの取り付け



リヤデフ・センターデフをベルトを通してからサイドプレートにさし込む。

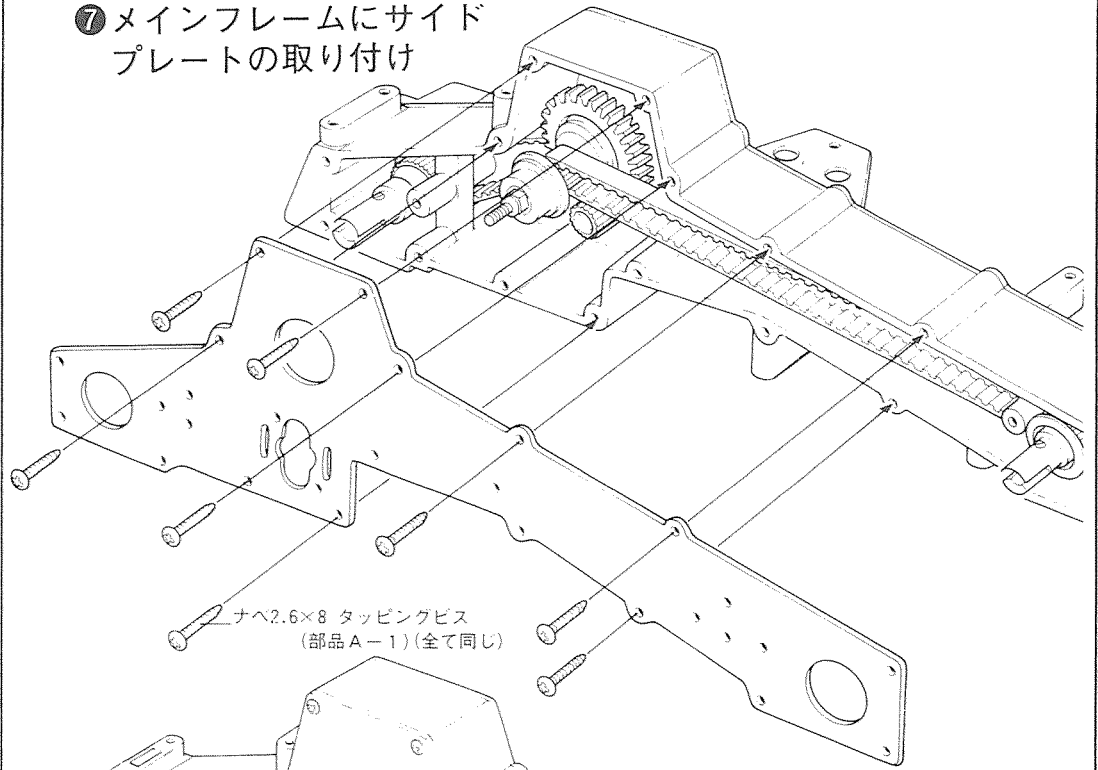


注) 前後のデフを手で軽く回し回るかどうか確認して下さい。(ピニオンギヤとスパギヤがかみ合っていない事。)

注) タッピングビスは仮止めの状態にしてから締め込んでください。

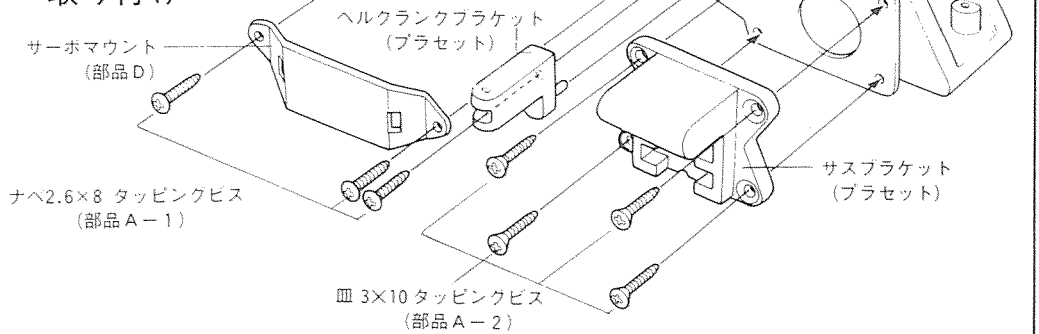
タッピングビスは強くしめないように注意。

⑦ メインフレームにサイドプレートの取り付け



ナベ2.6×8 タッピングビス
(部品A-1) (全て同じ)

⑧ メインフレームにサブブラケット・ベルクランクブラケットの取り付け



サーボマウント
(部品D)

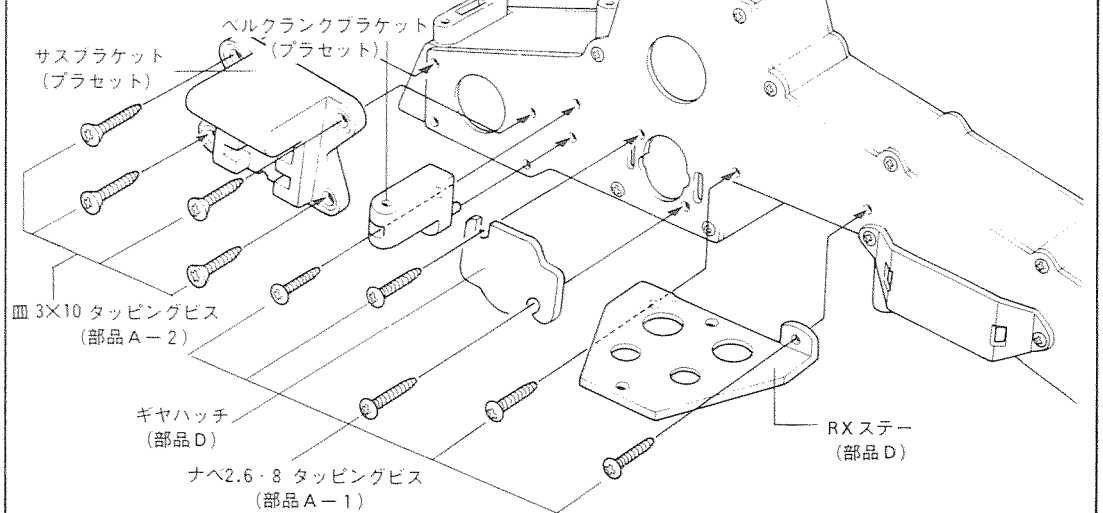
ヘルクランクブラケット
(ブラセット)

サブブラケット
(ブラセット)

ナベ2.6×8 タッピングビス
(部品A-1)

皿 3×10 タッピングビス
(部品A-2)

⑨ RXステア・ギヤハッチ・ベルクランクブラケット・サブブラケットの取り付け



サブブラケット
(ブラセット)

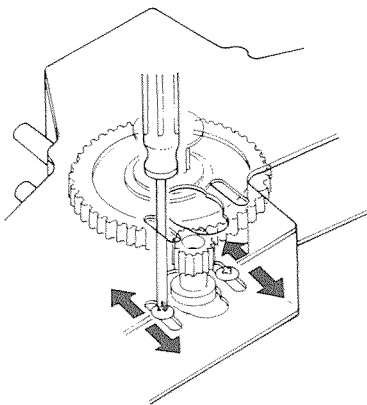
ヘルクランクブラケット
(ブラセット)

皿 3×10 タッピングビス
(部品A-2)

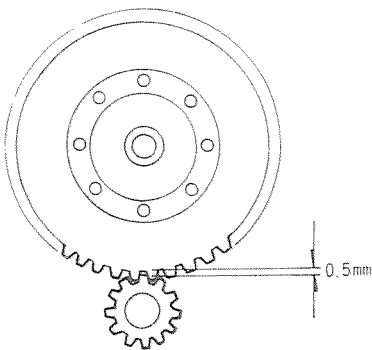
ギヤハッチ
(部品D)

ナベ2.6・8 タッピングビス
(部品A-1)

RXステア
(部品D)

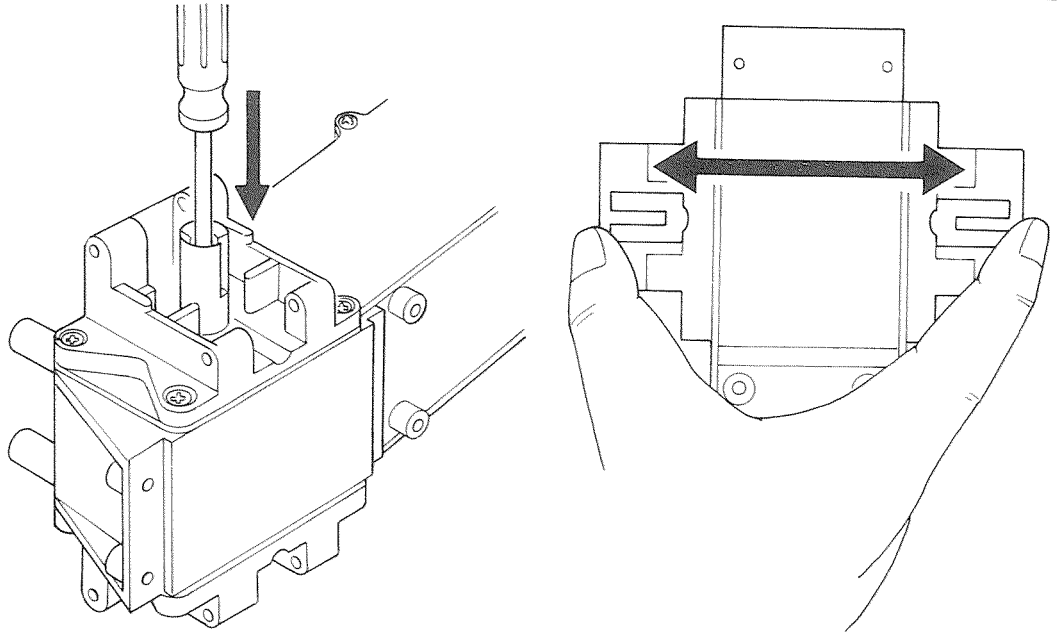


注) キヤハッチをしめる前にキヤのバックラッシュを調整します。

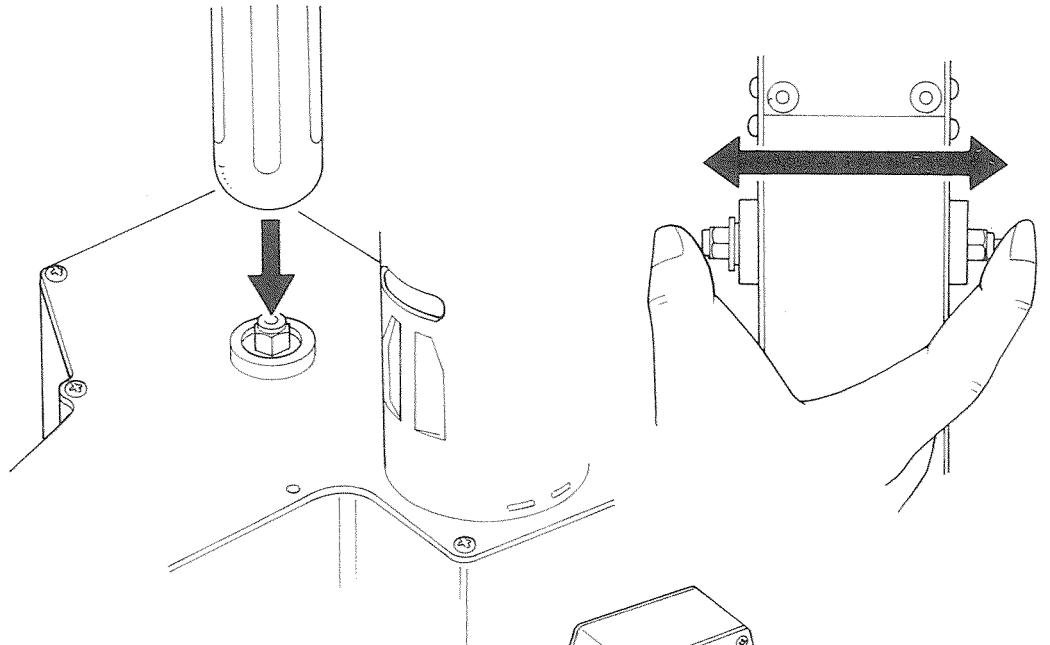


⑩ フロント・リヤ・センターデフのクリアランス調整

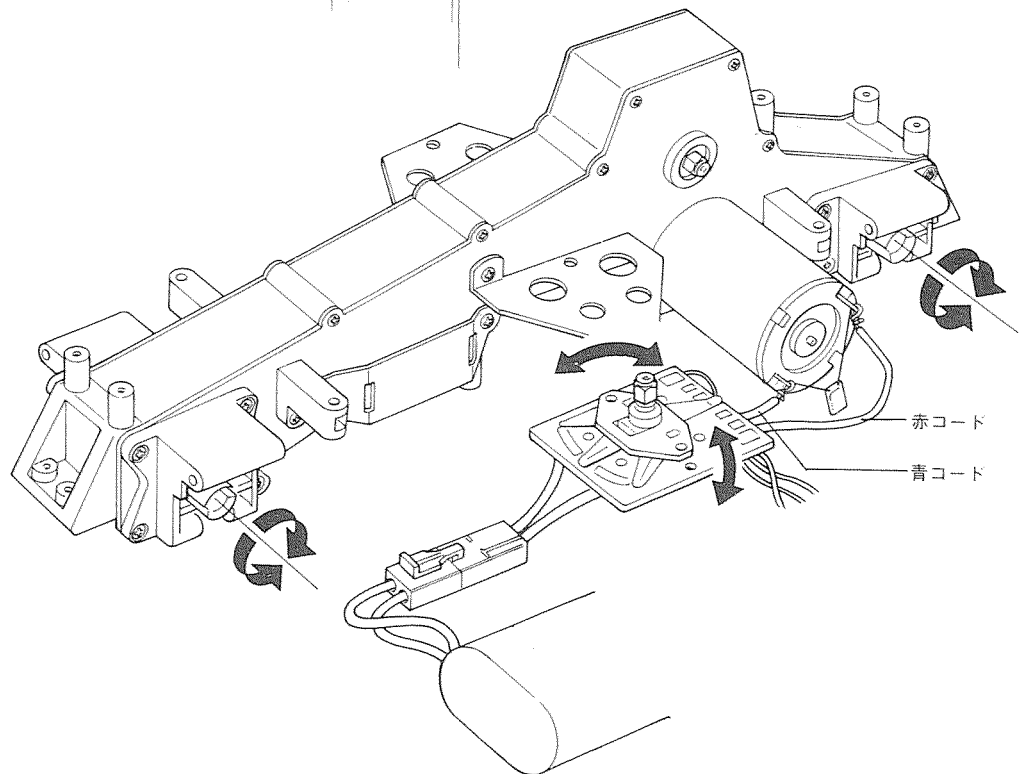
1. ④図のようにドライバーなどをさし込み左右から強くデフを押し込み⑤図のようにして、左右にデフが動くか確認して下さい。



2. ④図のようにドライバーの柄などで軽く左右から押し込み⑤図のようにして左右にデフが動くか確認して下さい。

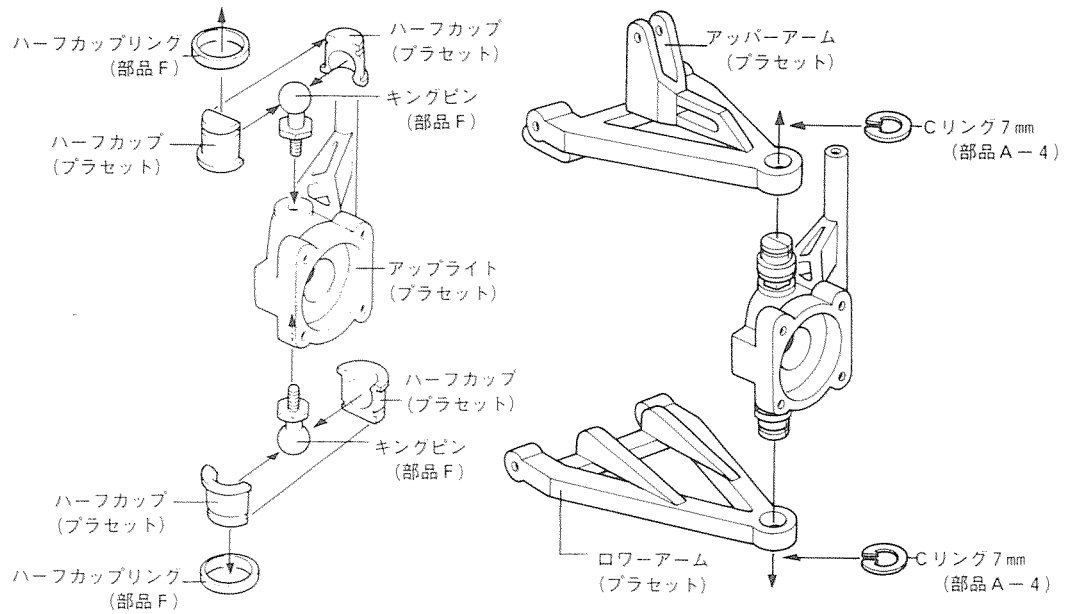


3. 上図のようにして組み上がったメインフレームにコントローラーとバッテリーを仮付けしコントローラーを手で動かし前後のジョイントが軽く回転するか確認して下さい。
※回転が重い場合は①～⑥の作業をやり直して下さい。



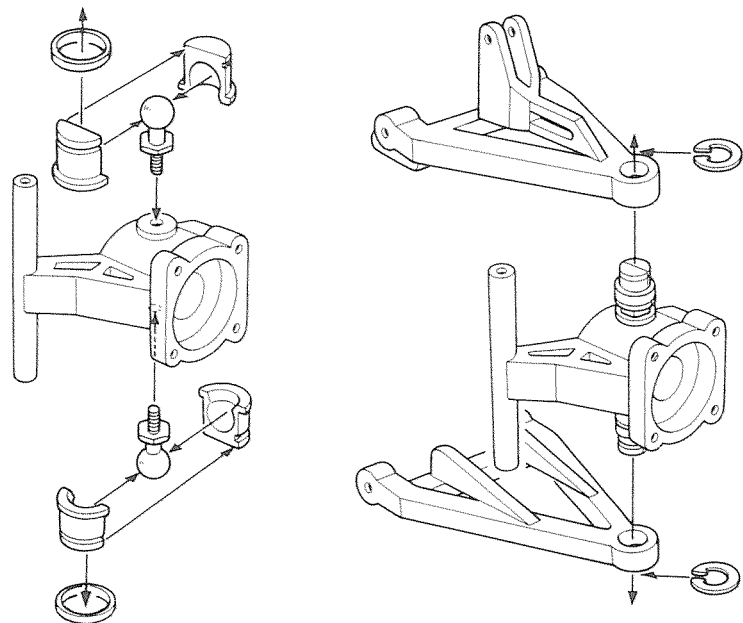
1. アップライトにキングピンをねじ込む
2. キングピンにハーフカップを合わせ、ハーフカップリングをさし込む。
3. ハーフカップがあらゆる方向に自由に動くようにする。
4. アッパーアームとローアームに組みあがったアップライトを組み込み、ハーフカップの溝にCリングを入れる。

⑪ 左フロント・右リヤ・アップライトとサスアームの組立て



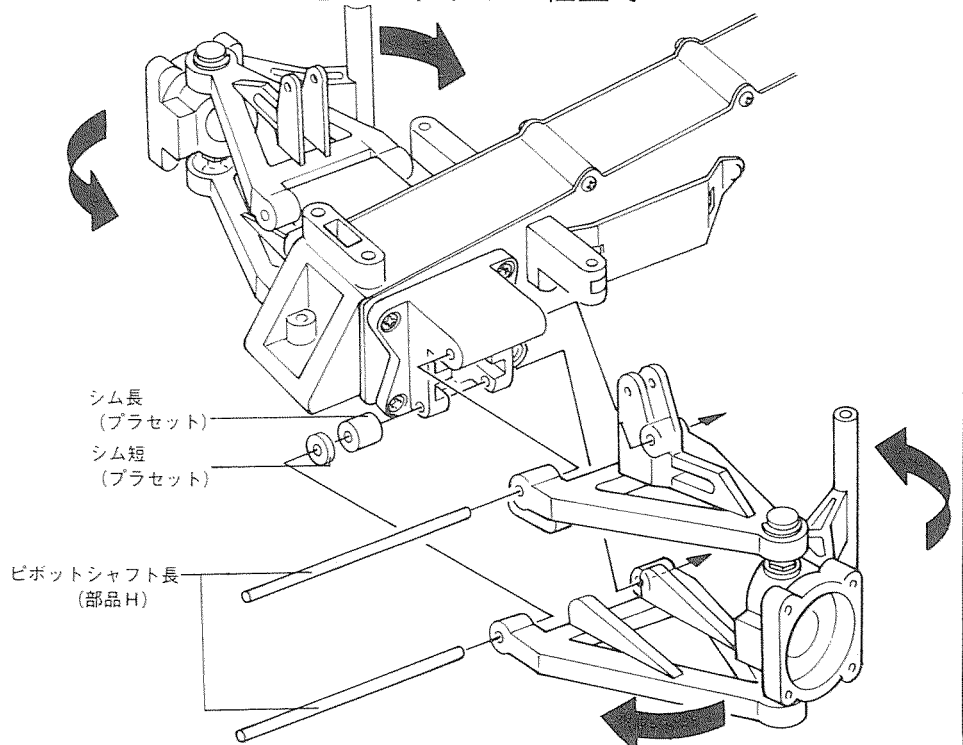
⑩の1~4と同じ

⑫ 右フロント・左リヤ・アップライトとサスアームの組立て



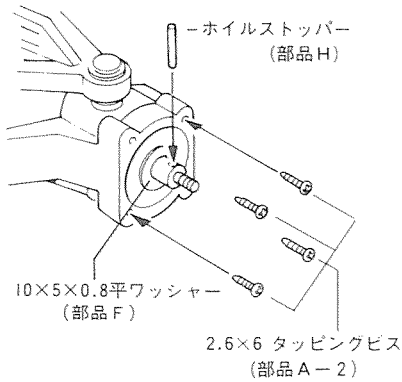
1. ローアームとサスブラケット(前側)の間にシム長・短2個を入れピボットシャフトを強く押し込む。左右を同じように組立てる。
2. サスアーム組立後アップライトが矢印方向にスムーズに動く事を確認する。

⑬ フロントサスアームとブラケットの組立て



⑬の1と同じようにピボットシャフト長を強く押し込む。
 注) シムの位置に注意。左右を同じように組立てる。

左右を同じように組立てる。

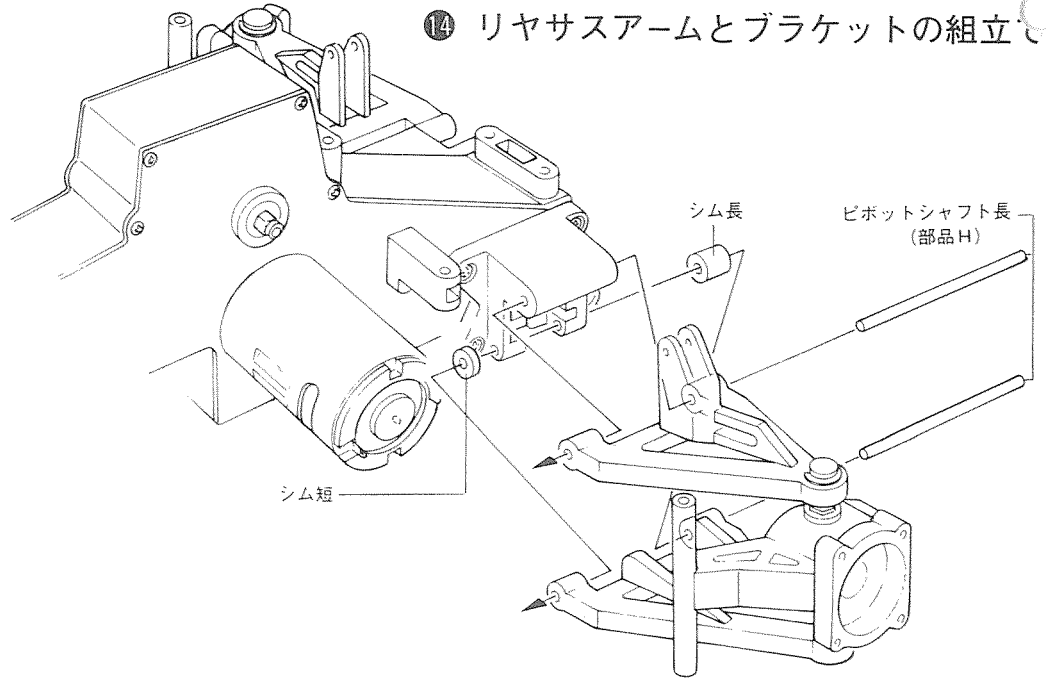


左右を同じように組立てる。

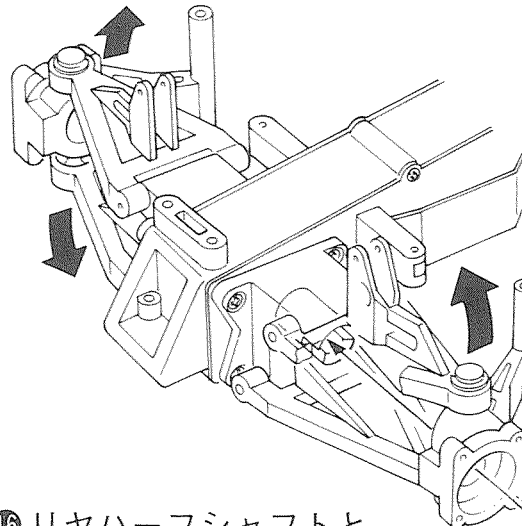
注) 部品Fの平ワッシャーを使用しないとアクスルシャフトが回転しません。

タッピングビスは強くしめないように注意。

⑭ リヤサスアームとブラケットの組立て

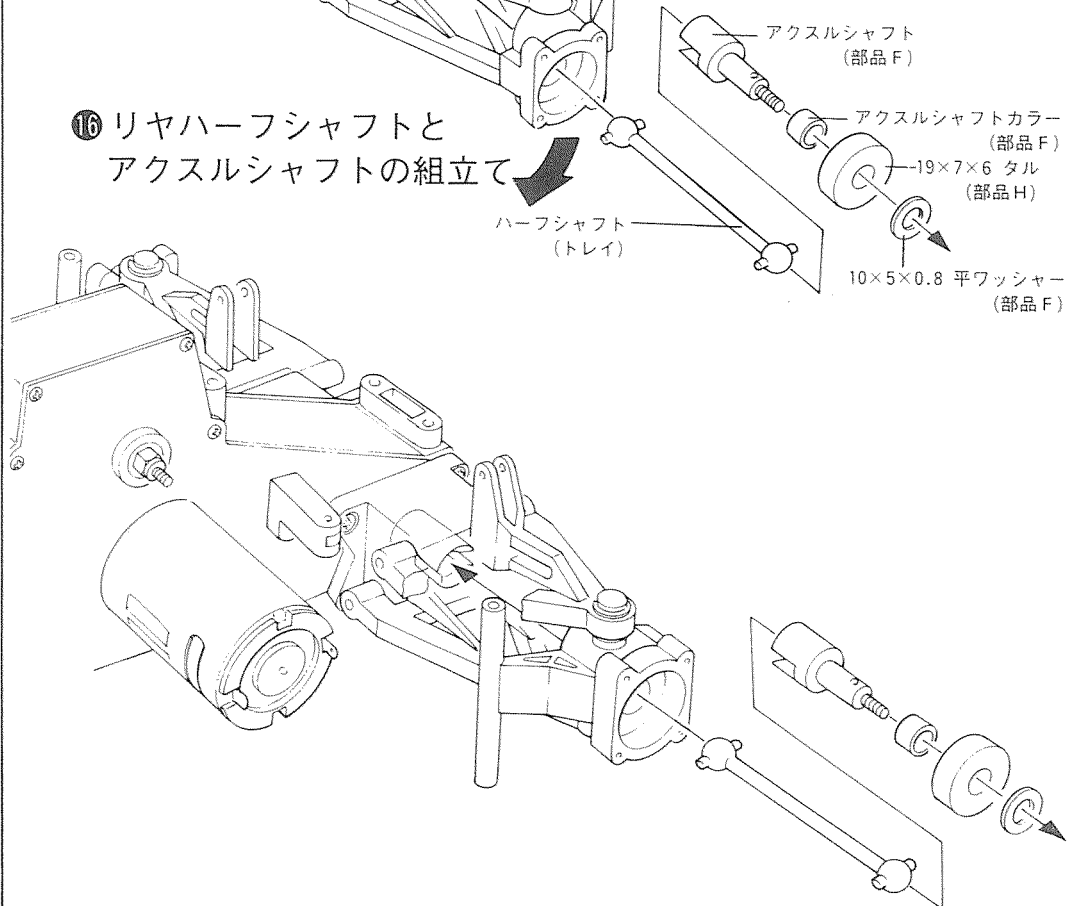


⑮ フロントハーフシャフトとアクスルシャフトの組立て



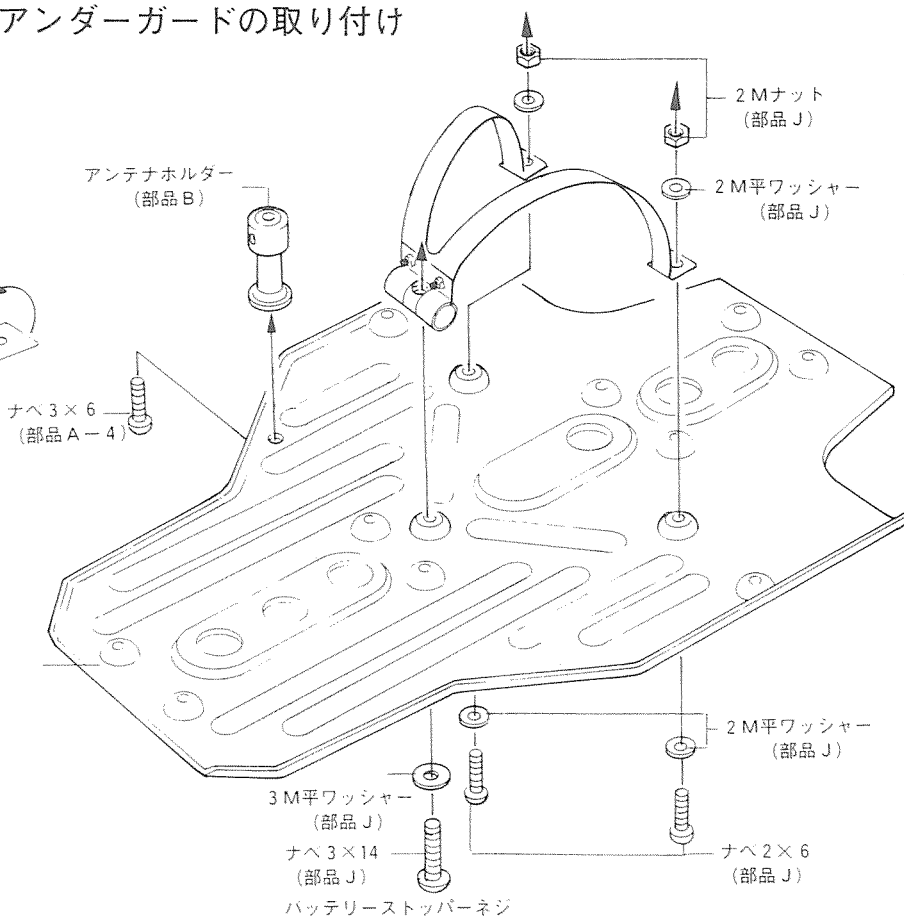
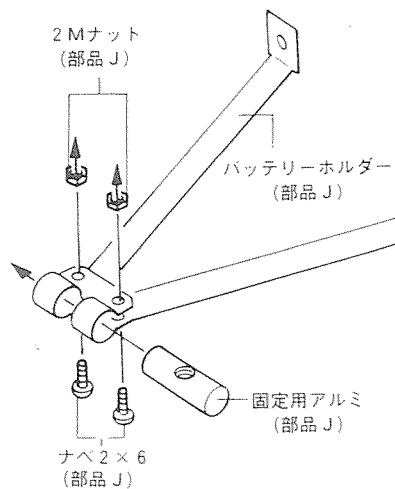
注) 組立後矢印方向にサスアームがかかる動くように

⑯ リヤハーフシャフトとアクスルシャフトの組立て

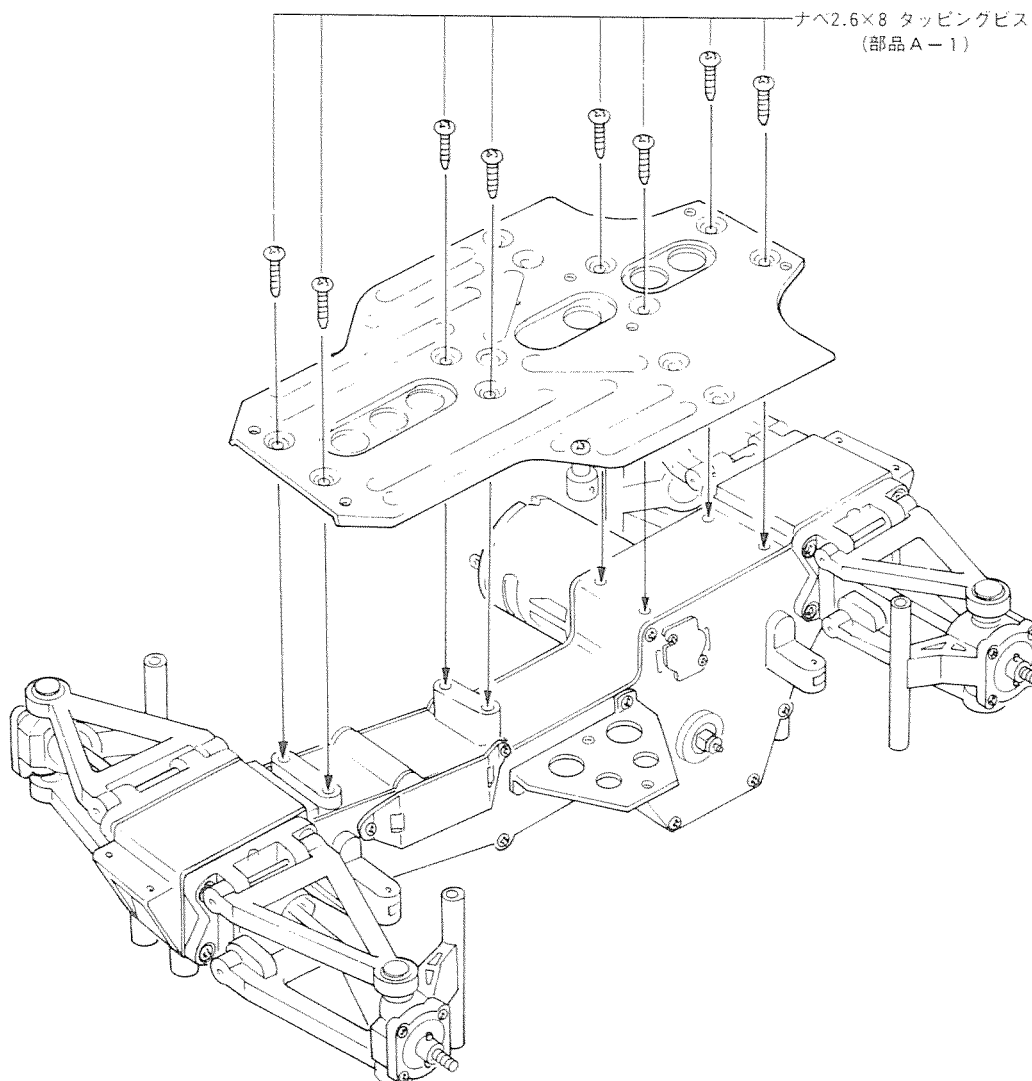


バッテリーホルダーの先を図の方向にまげ、図のようにアンダーガードに取り付ける。

⑩ バッテリーホルダーの組立てとアンダーガードの取り付け

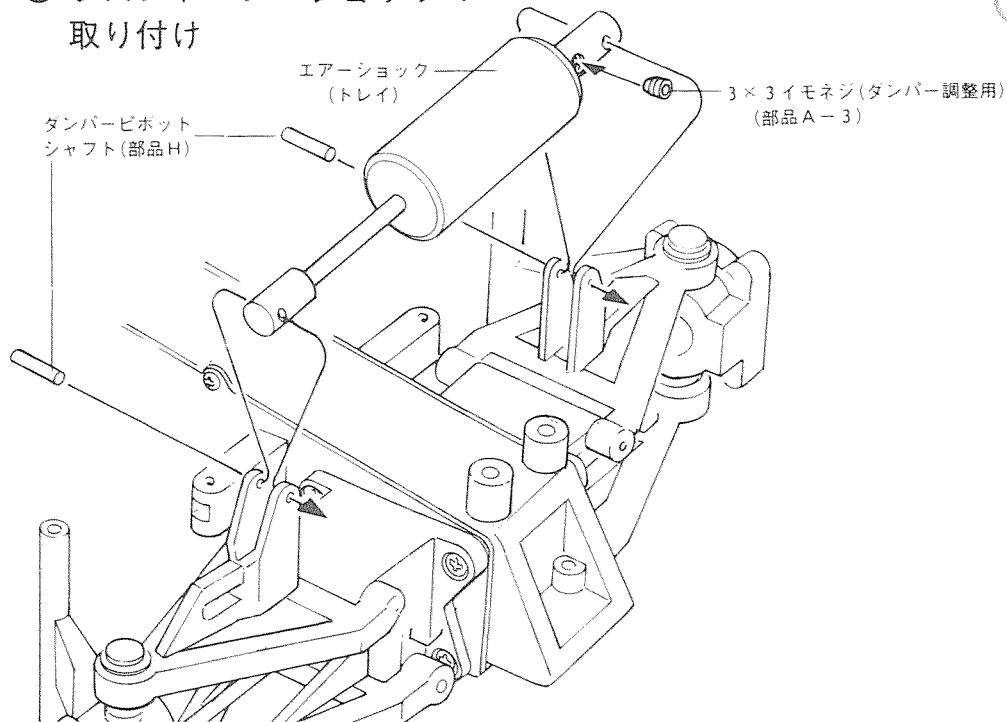


⑪ フレームにアンダーガードの取り付け



図のようにしてピボットシャフトを
アッパーアームに強く押し込む。

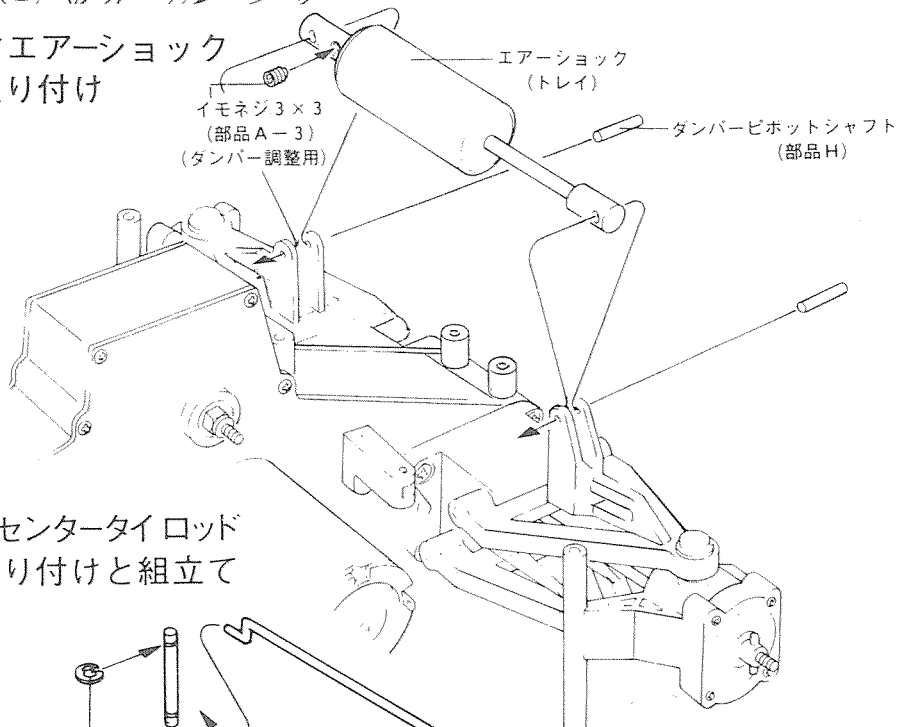
19 フロントエアースョックの 取り付け



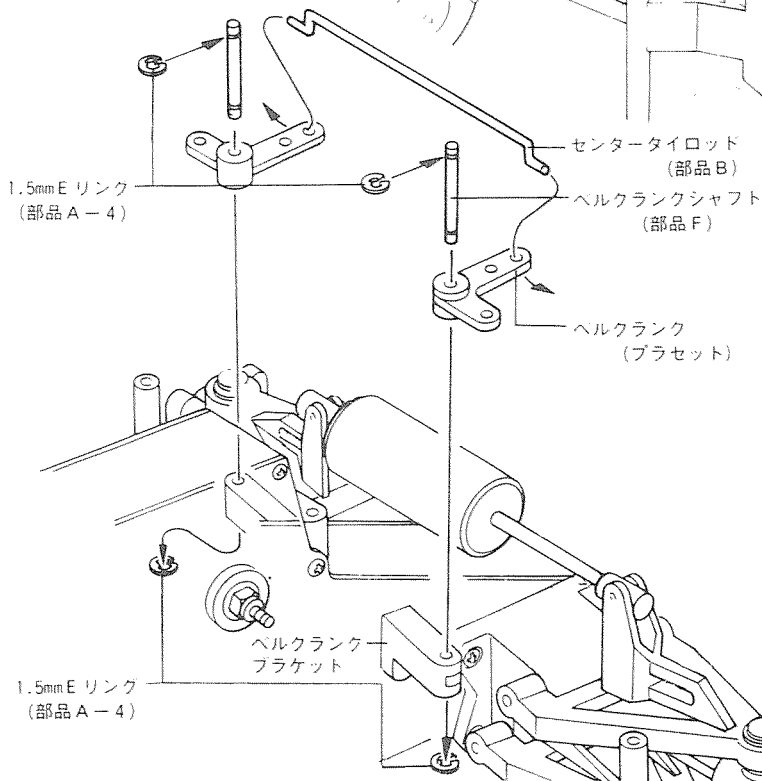
図のようにしてピボットをアッパ
ーアームに強く押し込む。

※ダンパー調整用イモネジは、し
めつけるとかたくなり、ゆるめ
るとやわらかくなります。路面
に応じて調整して下さい。

20 リヤエアースョック の取り付け



21 リヤセンタータイロッド の取り付けと組立て

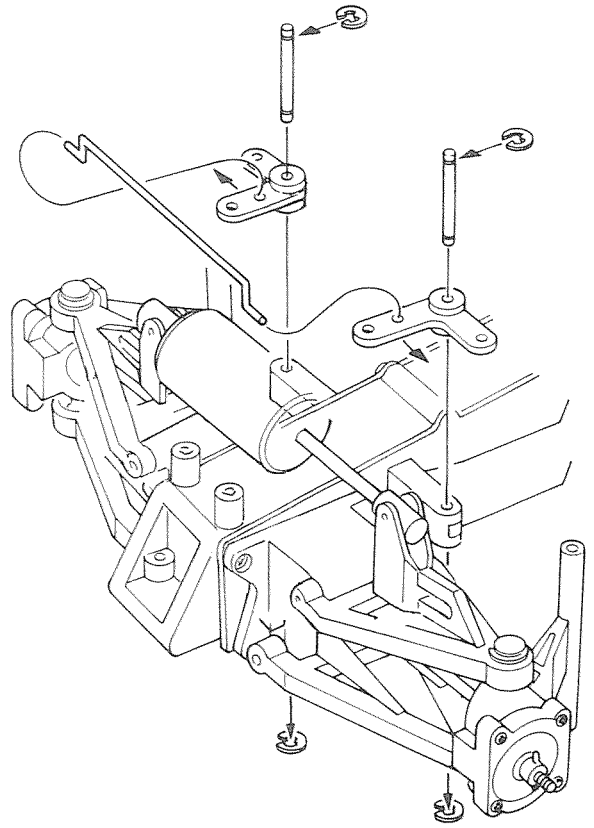


ヘルクランクにセンターロッドを
図のように入れヘルクランクブラ
ケットにヘルクランクシャフトと
Eリングで取り付ける
注) スムースにヘルクランクシャ
フトが動くようにする。

Eリングは、なくさない
ように

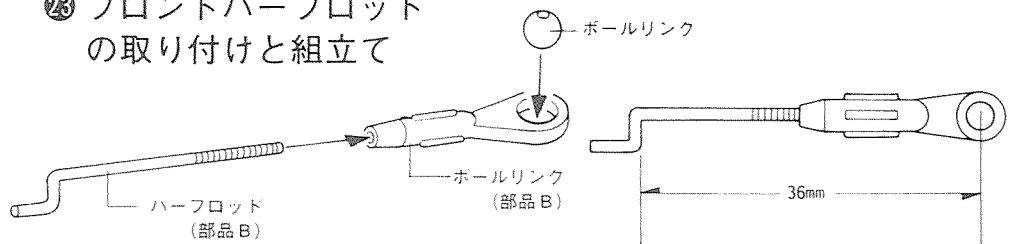
21と同じように取り付け組立てをする。

22 フロントセンター タイロッドの取り付け と組立て

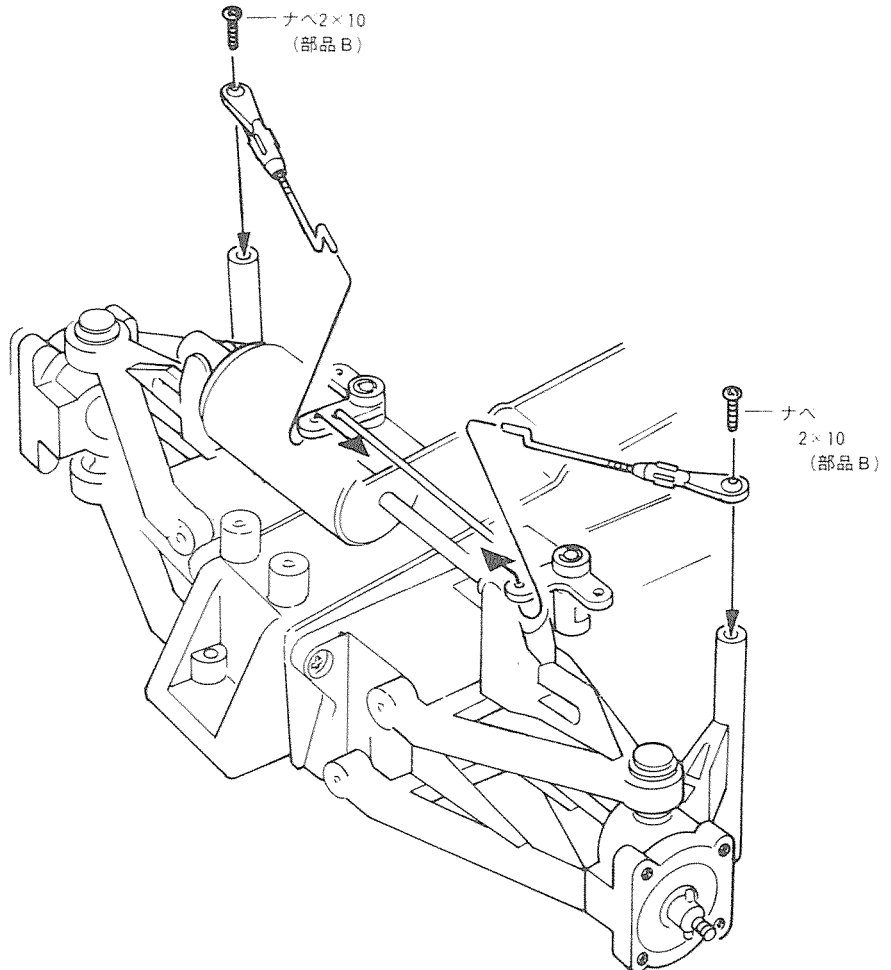


23 フロントハーフロッド の取り付けと組立て

1. ハーフロッドを4本作ります。
2. ハーフロッドの長さの調整によってトーイン、トーアウトを調整します。



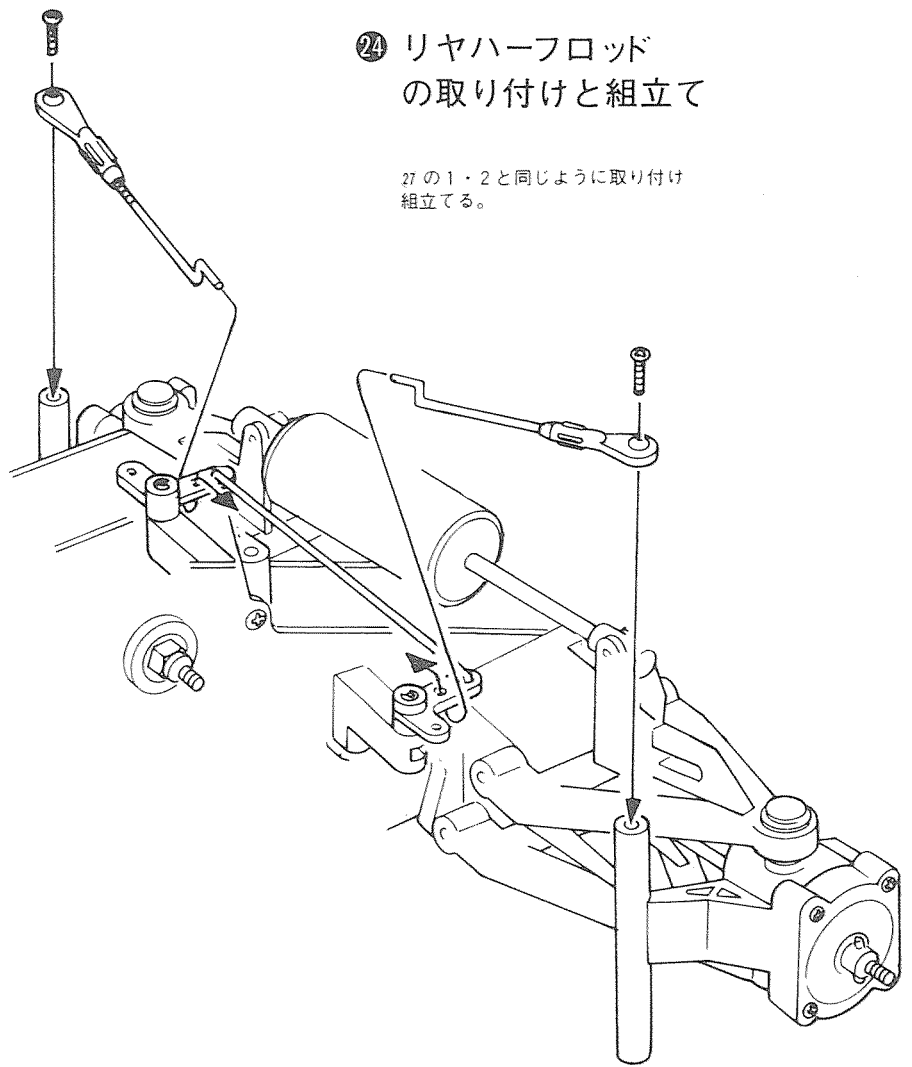
ハーフロッドの長さを注意。一番短いハーフロッドを使用して下さい。



24 リヤハーフロッドの取り付けと組立て

27の1・2と同じように取り付け組立てる。

1. コントローラーを図のようにコントローラーステーに取り付ける。
 2. コントローラーの抵抗をヒートシンクステーの中を通し、ヒートシンクを取り付ける。
 3. 組立てたヒートシンクをメインフレームの図の位置に取り付ける。
 4. コントローラーのモーターコードを図-1のようにし、モーターに接続する。
- 注) ハンタ付けをすると完全です。



25 コントローラーの取り付け

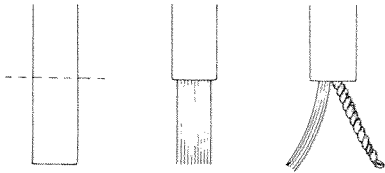
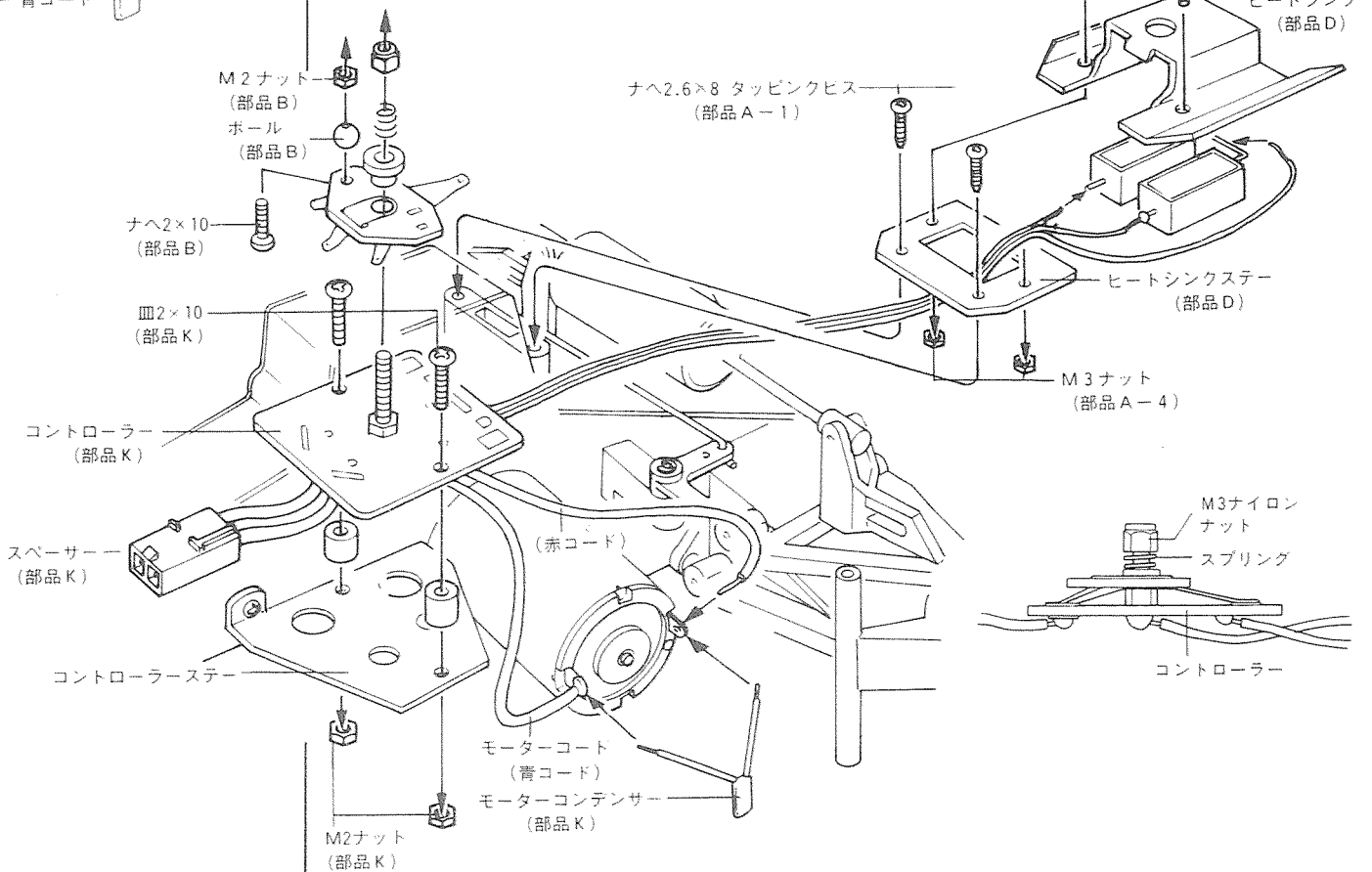
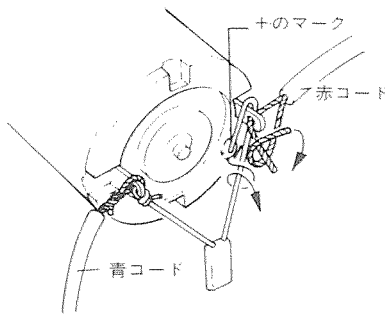
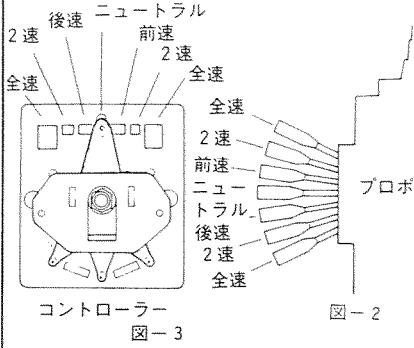


図-1

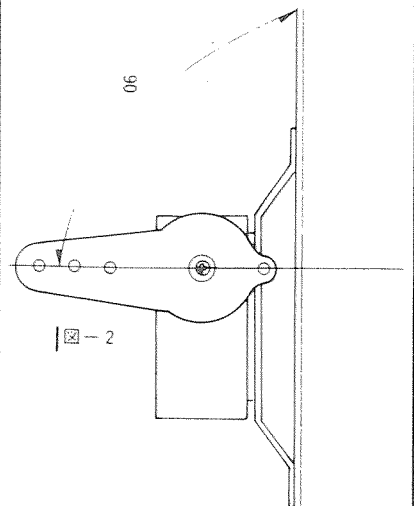
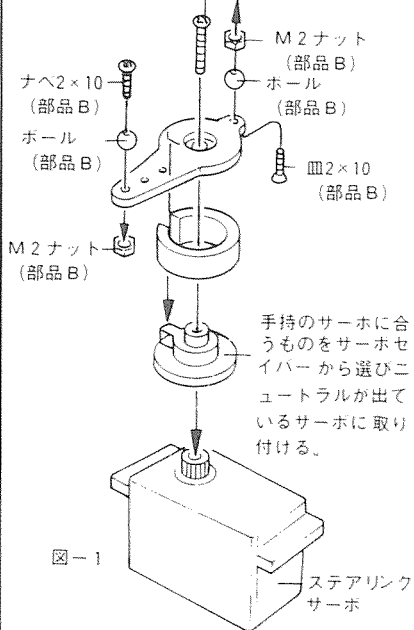


1. ニュートラルが出ているサーボを両面テープとナイロンバンド犬で取り付け、サーボホーンにコントローラーロッドを差し込む。
- 注) 図-1の位置になるようにコントローラーロッドの長さを調整する。
2. プロポのスイッチを入れ、図-2の前全速にした時、図-3の前全速になる様にサーボホーンの長さを調整する。

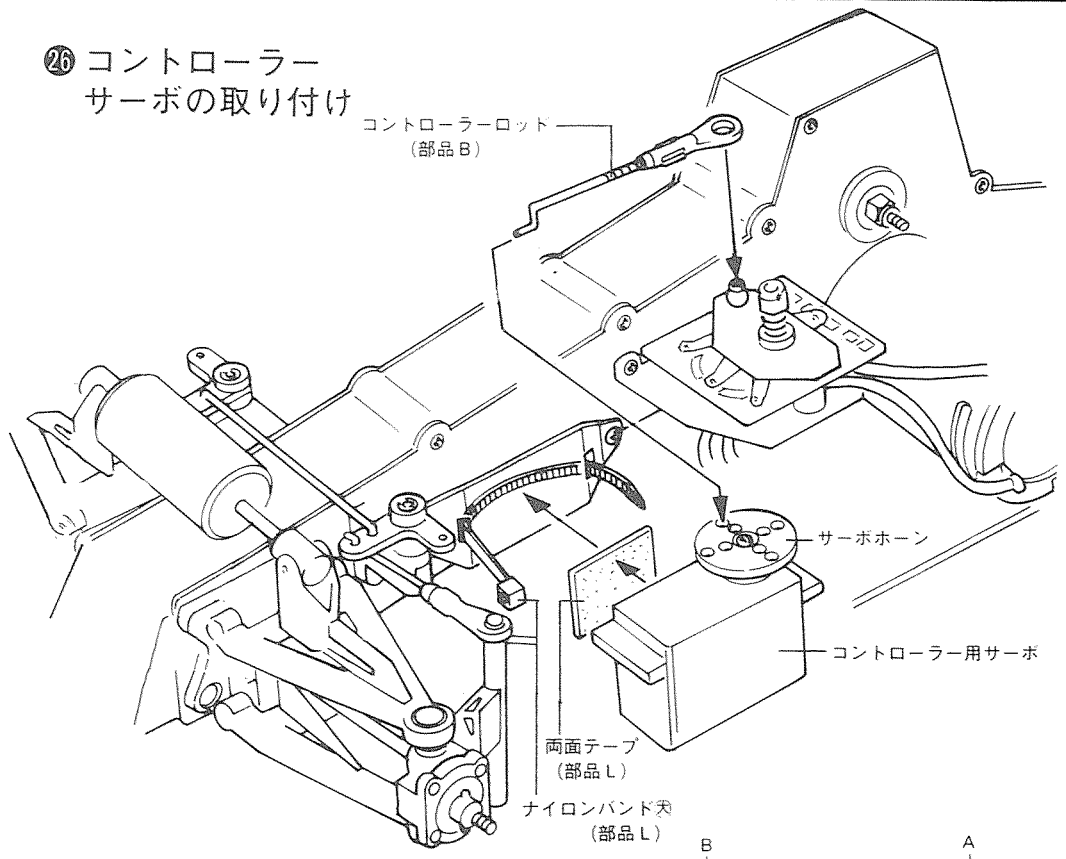


1. 図のようにステアリングサーボを両面テープとナイロンバンド犬で取り付ける。
2. 図-1のようにサーボセイバーの組立てをする。
3. 上から見てニュートラルが出ているサーボに図-2の位置になるようにサーボセイバーをセットする

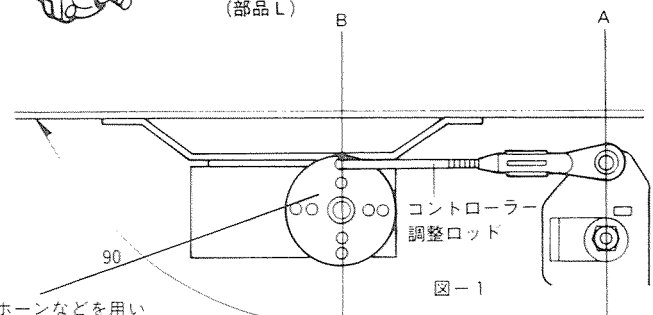
手持のサーボに合うネジを部品1から選んでください。



26 コントローラーサーボの取り付け

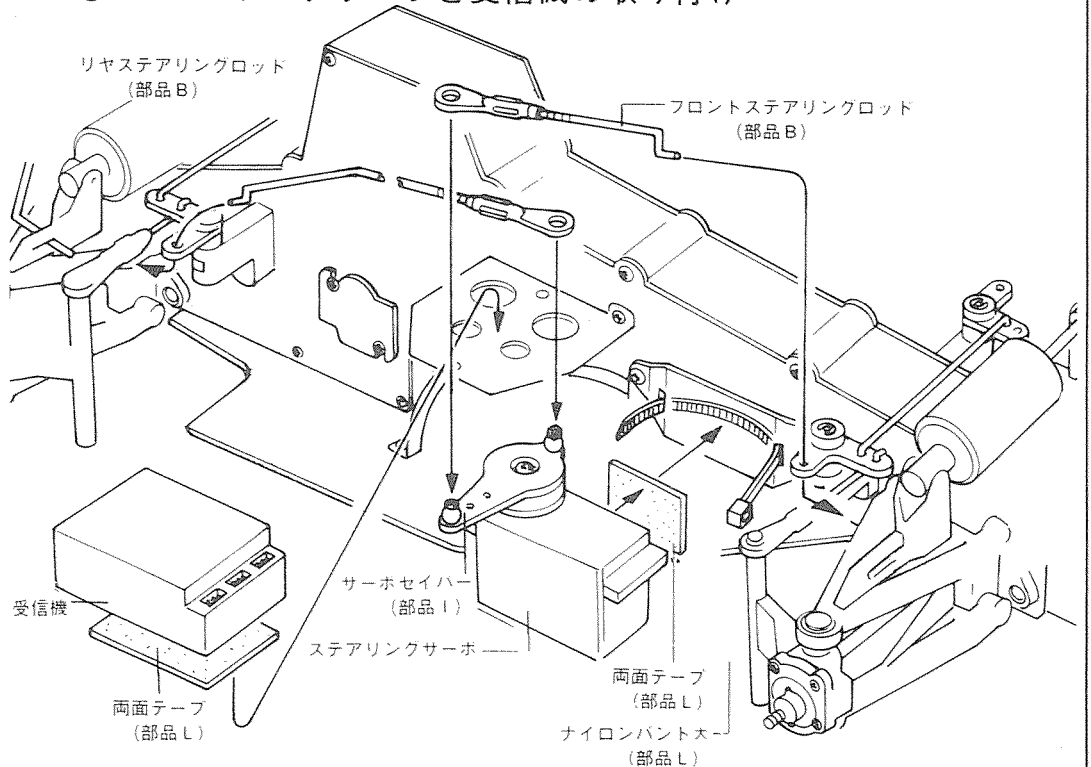


AとBの線が平行になるようにロッドの長さを調整する。



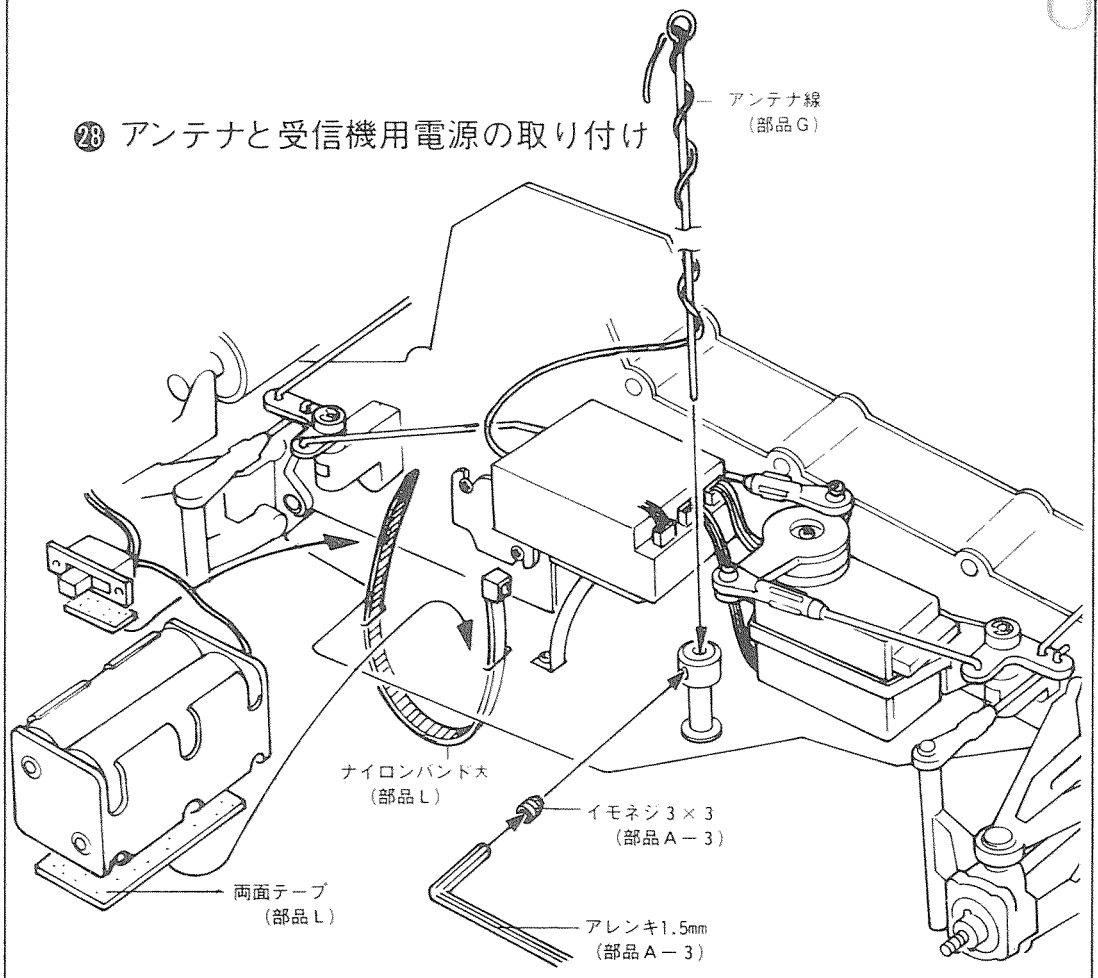
プロポ付属のサーボホーンなどを用いストロークを調整して下さい。

27 ステアリングサーボと受信機の取り付け

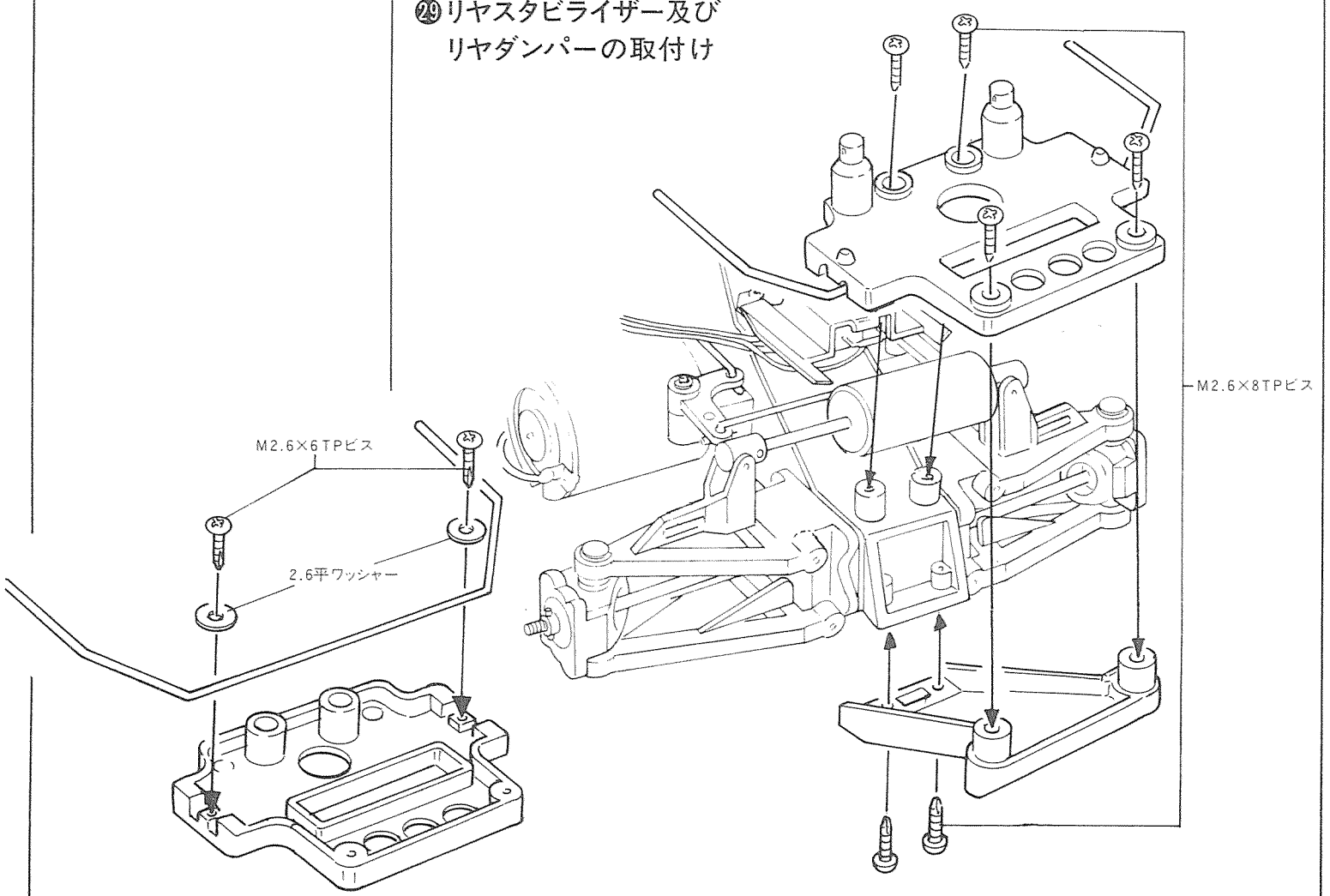


注) 中、大型サーボ御使用の方はサーボセイバーを取り外しても結構です。

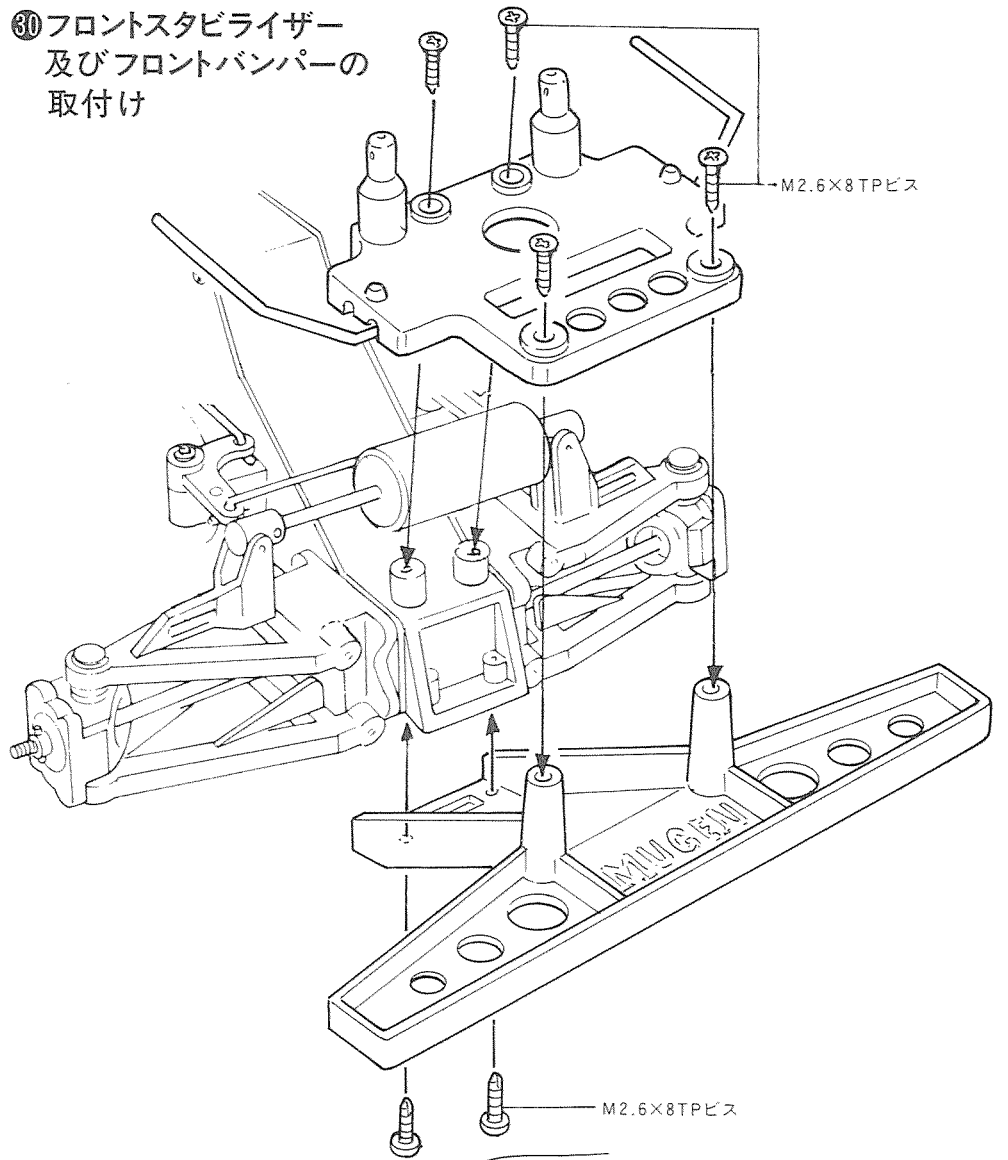
⑳ アンテナと受信機用電源の取り付け



㉑ リヤスタビライザー及び
リヤダンパーの取付け

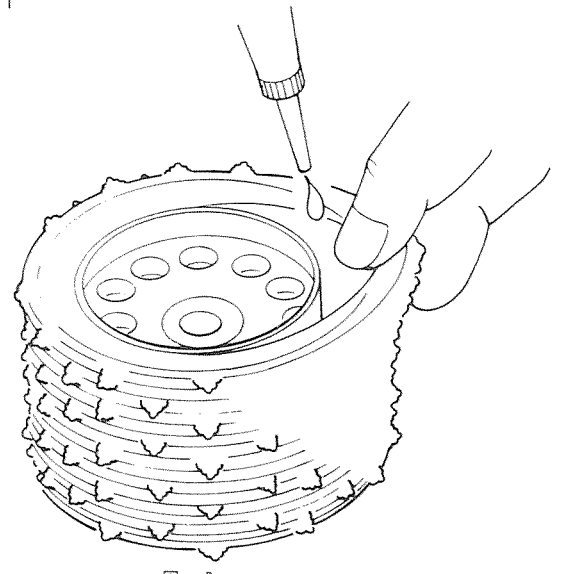
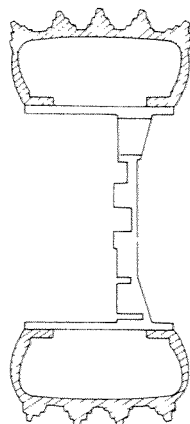


⑩ フロントスタビライザー
及びフロントバンパーの
取付け



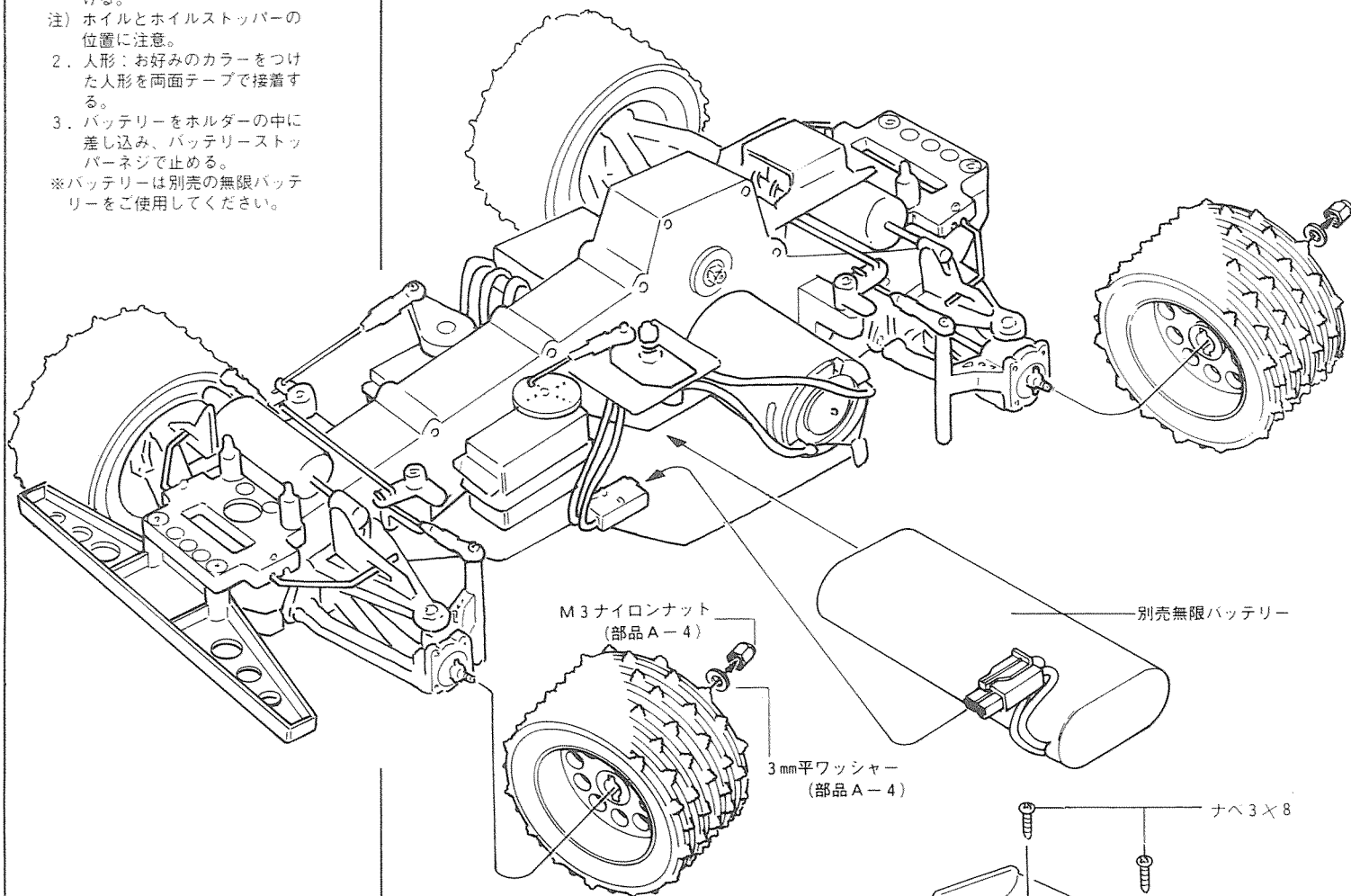
⑪ タイヤの接着

1. 図-1のようにし、ホイールを
タイヤの中に入れる。
2. タイヤとホイールが図-2の位
置になるようにする。
3. 図-3のようにタイヤとホイ
ールを接着する。



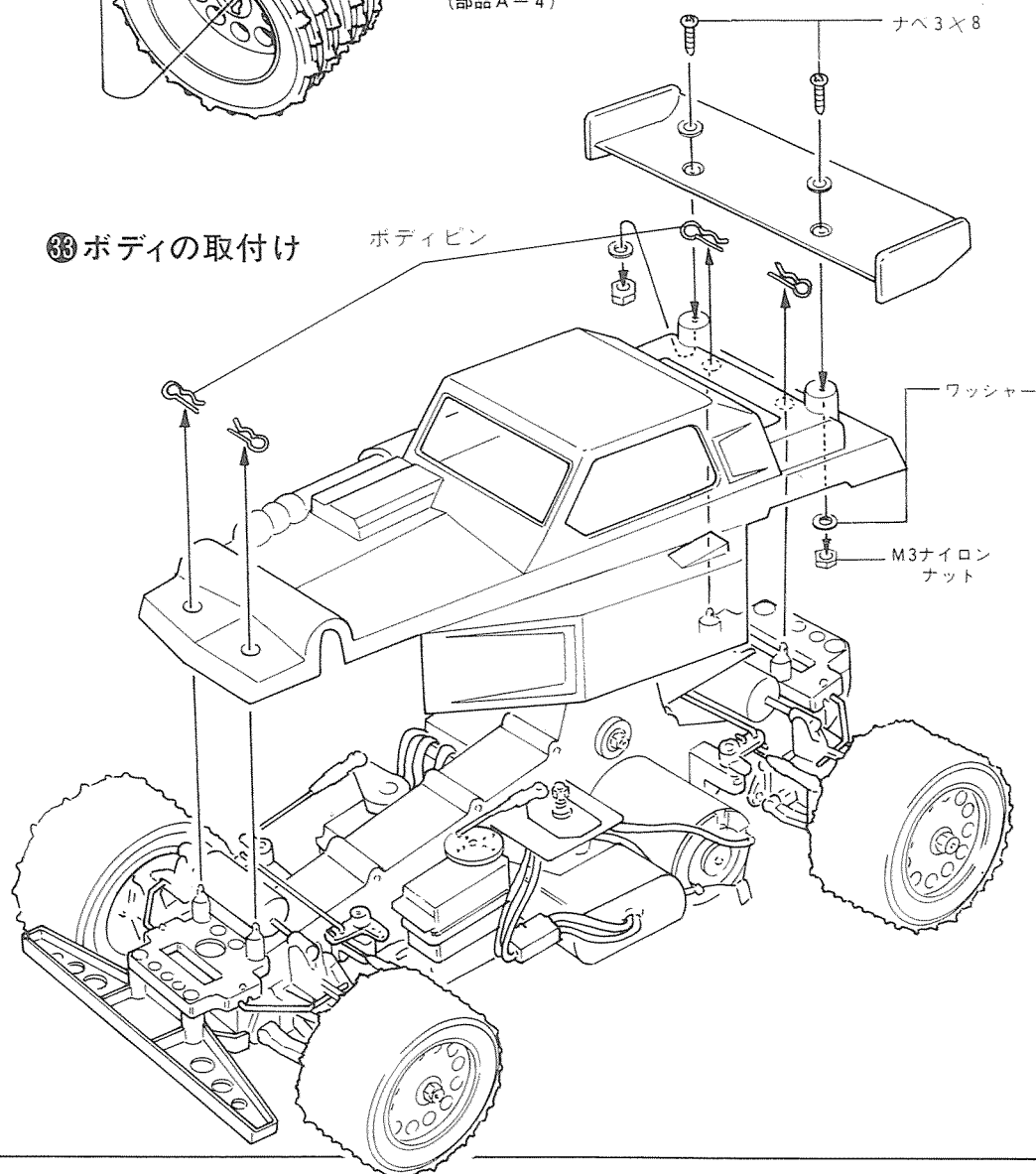
1. 接着されたタイヤをアクスルシャフトに3mmワッシャーとM3ナイロンナットで取り付け。
 - 注) ホイルとホイールストッパーの位置に注意。
 2. 人形: お好みのカラーをつけた人形を両面テープで接着する。
 3. バッテリーをホルダーの中に差し込み、バッテリーストッパーネジで止める。
- ※バッテリーは別売の無限バッテリーをご使用してください。

32 タイヤ・人形・バッテリーの取り付け



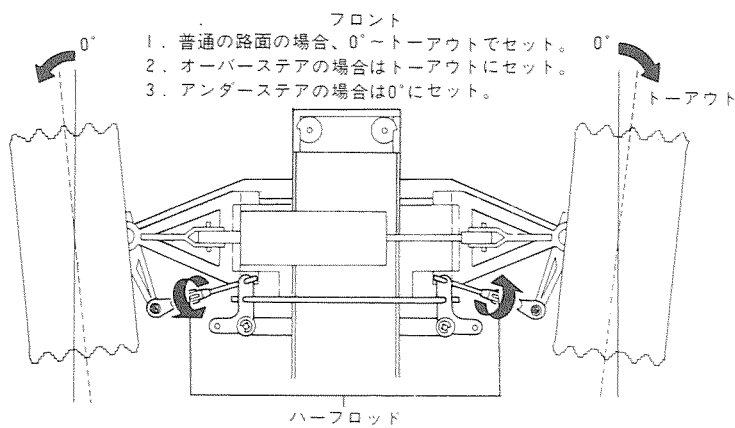
ボディは、ポリカーボネイト用の塗料を用い内面より筆、ハケなどで塗付願います。

33 ボディの取付け

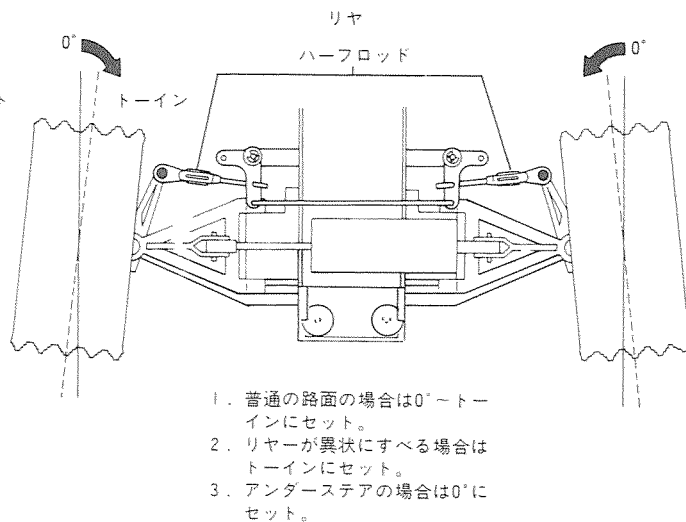


● 走行前の各調整

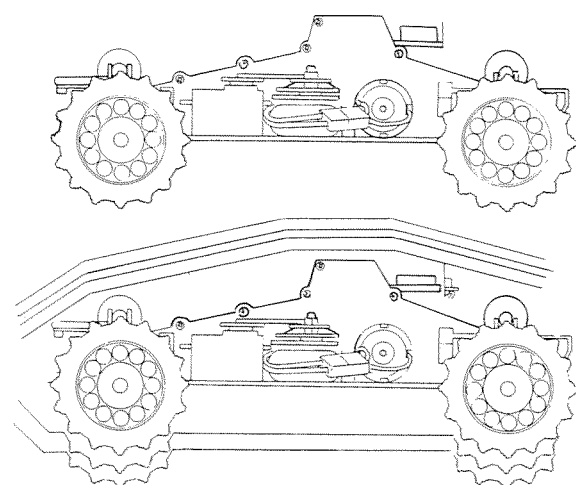
■ フロントのトー角の調整(ハーフロッドの長さ調整)



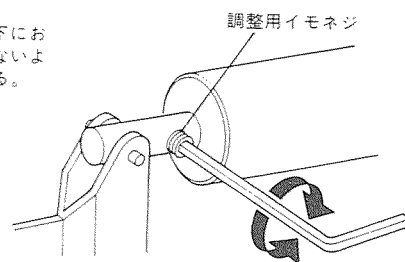
■ リヤのトー角の調整(ハーフロッドの長さで調整)



■ エアーダンパーの調整

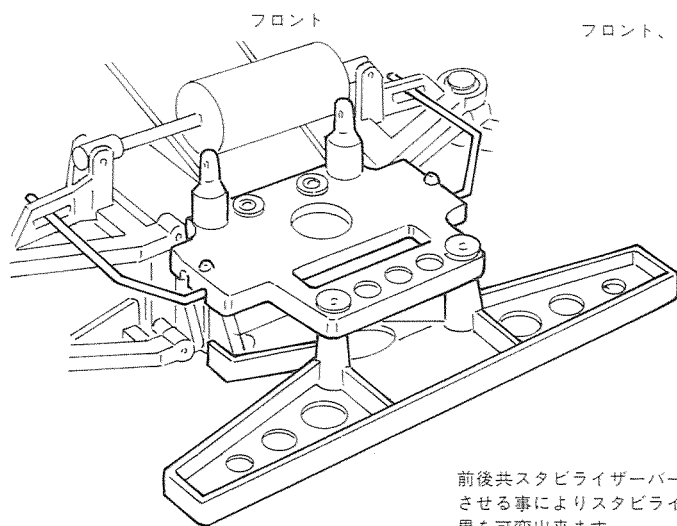


1. 車体を15cm位もち上げ下げなおとした時に車がはずまないようにダンパーを調整する。

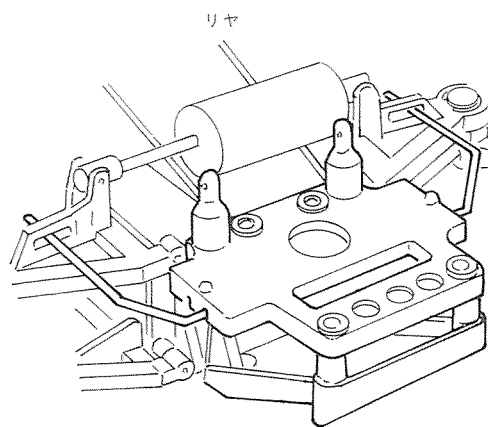


しめこむとダンパーが強くなります。

■ フロント、リヤスタビライザーのセット



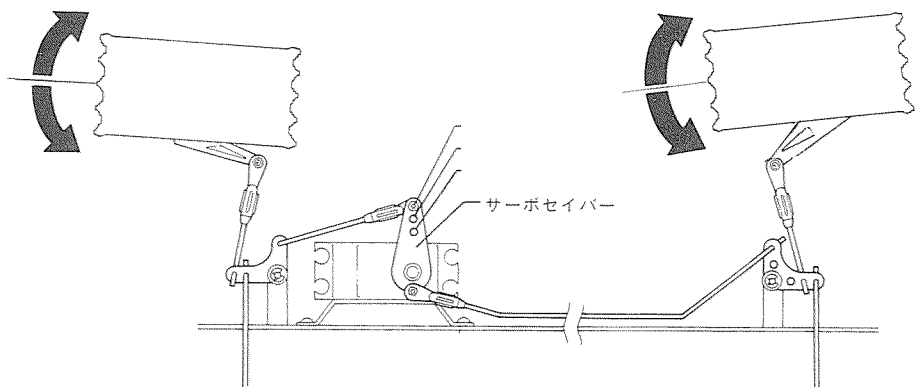
フロント、リヤ共に図のように取付ける。



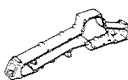






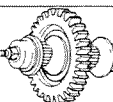

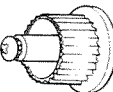
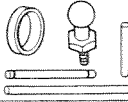
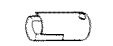
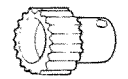

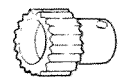
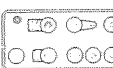
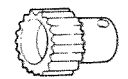
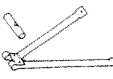
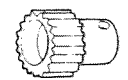




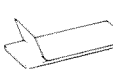
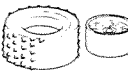
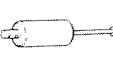
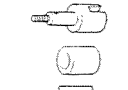




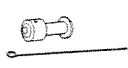
前後共スタビライザーを前後させる事によりスタビライザー効果を可変出来ます。

■ 切れ角の調整

サーボセイバーの穴の位置①切れ角最大、②切れ角最小になります。ステアリングロッドの取付・穴位置の変更によって調整します。①の位置切れ角最大、③の位置切れ角最小。



ブルドックAWDSパーツリスト

品番	名 称	個数	定 価		品番	名 称	個数	定 価	
B-1M	メインフレーム	1	¥1,200		X-13A	アンテナ線	2	¥100	
B-1S	サイドプレート	2	¥1,200		B-14A	ハーフシャフト	2	¥600	
B-2	アンダーガード	1	¥850		B-14B	ベルトセット	2	¥1,500	
B-3	コントローラー	ASSY	¥1,800		B-14C	センターデフ	ASSY	¥1,800	
B-5A	サスアーム	ASSY	¥1,200		B-14FR	フロント・リアデフ	ASSY	¥1,800	
B-5B	ピボットピン	ASSY	¥1,200		B-14J	ジョイント	4	¥800	
B-811T	ピニオンギア	1	¥350		B-17	リンケージセット	ASSY	¥1,000	
12T	〃	1	〃		C-18	サーボセイバー	1	¥300	
13T	〃	1	〃		C-20A	バッテリーホルダー	ASSY	¥350	
14T	〃	1	〃		X-20B	ナイロンバンド		¥300	
15T	〃	1	〃		X-20C	〃		¥300	
16T	〃	1	〃		X-21	両面テープ	2	¥200	
B-10	タイヤ, ホイル	2	¥1,500		B-25	エアードンパー	2	¥1,800	
B-11	アクスルシャフト	ASSY	¥850		B-26	スタビセット	2	¥800	
B-12	メ タ ル	ASSY	¥600		B-102	バハタイプボディ	ASSY	¥1,800	
B-12S	ベアリング	2	¥1,200		B-100	シ ー ル	1	¥350	
X-13	アンテナセット		¥250		B-OS	ネジセット		¥900	

◎パーツでお困まりの方はパーツセンターへお申し込みください。申し込み金額の合計が1,000円以下の時は、送料として500円を添えて現金書留でお送りください。又、1,000円以上の時は、送料は無料です。